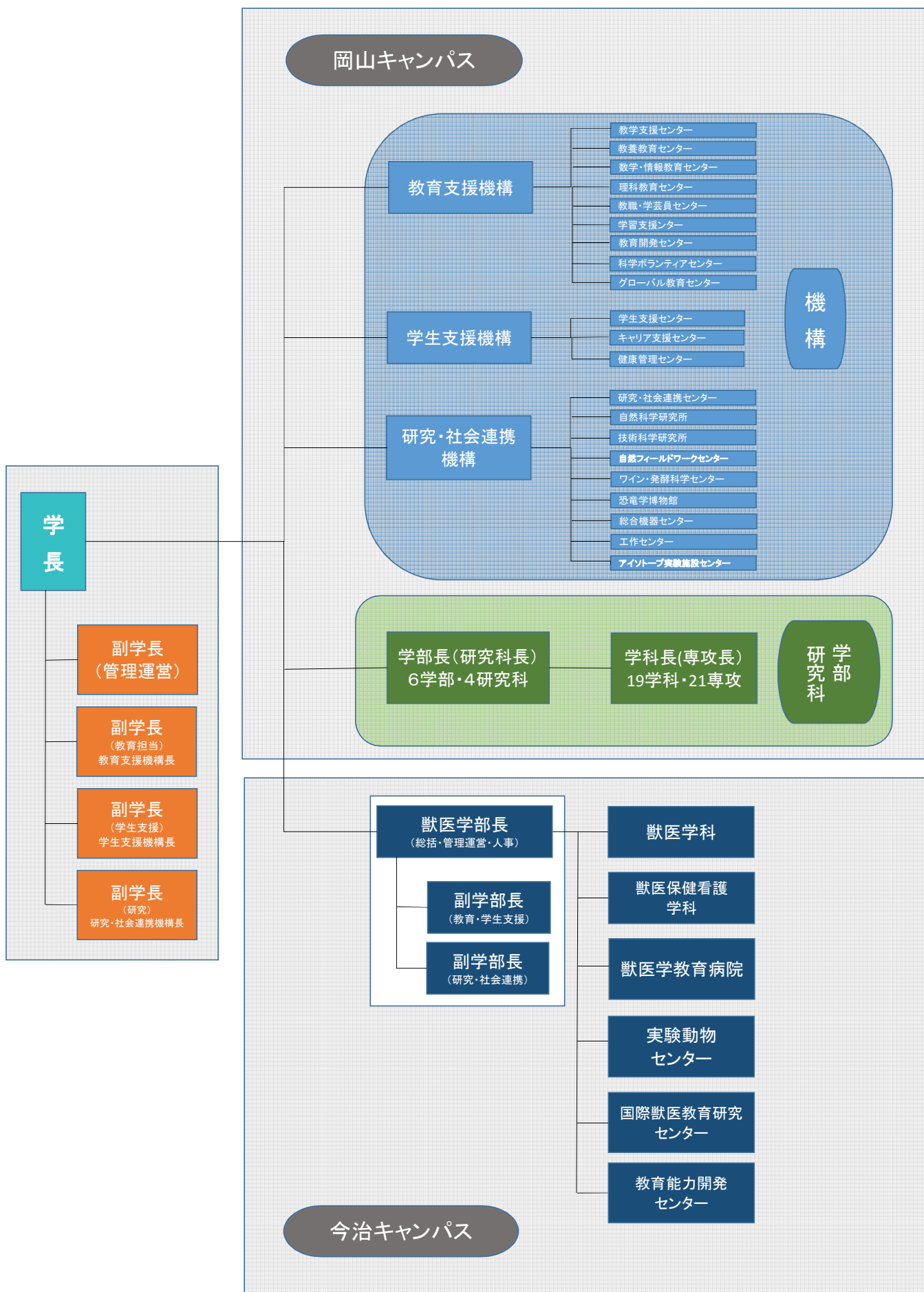


●岡山理科大学教育研究組織(案)



韓国からの入学要望及び志願者の推薦リスト

【獣医学科への入学要望リスト】

資料 ページ番号	学校名/氏名	区分	年	人数
P1-P2	江南スカイ 院長 カン テウォル	入学願い	毎年	2~3
P3-P4	スリョク学院 チャン ジョンソク	入学願い	毎年	2~3
P5-P6	リード院 生涯教育 施設 代表 カン ハング	入学願い	毎年	2~3
P7-P8	ユシン学院 院長 キム ユシン	入学願い	毎年	2~3
計		8~12		

【獣医学科への受験希望リスト】

資料 ページ番号	学校名/氏名	区分	年	人数
P9-P10	モリブ英語学院長	志願者の推薦	毎年	4~5
P11-P12	チョンソル学院直営 シンバンコンチュミ学院長 黄慎皓	志願者の推薦	毎年	4~5
P13-P14	K2入試学院長	志願者の推薦	毎年	4~5
P15-P16	概念完成数学院長	志願者の推薦	毎年	4~5
P17-P18	コンチュミ学院長	志願者の推薦	毎年	4~5
P19-P20	タップグック英数入試学院長	志願者の推薦	毎年	4~5
P21-P22	チョンソル予備校直営 牙山コンチュミ学院 学院長 カク ソンミン	志願者の推薦	毎年	4~5
P23-P24	天安 チョンソル予備校 代表 チ ギョンス	志願者の推薦	毎年	3~4
計		31~39		

別添資料として韓国江南スカイ学院長他の書簡 24 ページ分を添付した。

(獣医学部獣医学科)

職位	フリガナ 氏名 年齢 <就任予定年月>	能動的な学びに関する教育実績
教授	ヨシカキ ヤスヒロ 吉川 泰弘 <平成30年4月>	各講義において、独自に作成したパワーポイント等を用意し、学生との議論、学生による発表も含めたアクティブラーニングを行っている。講義のスライドはポータルサイトにアップし、学生が随時、予習・復習できるようにしている。
教授	カマタ マサミ 菅又 昌実 <平成30年4月>	<p>○教員が問題提起した課題を、まず発言が得意な学生に投げかけることにより学生全体が議論に加わるよう促し、教員に返すという対話型の双方向討論の教育を心掛けている。留学生の増加（現在約600名）に伴い、主に留学生を第一発言者とした相互討論をほぼすべての担当科目で行っている。相互討論は、卒業後の国際公務員としての就職を強く意識して実施しているもので、その成果は、大学院卒業では卒業後WHO本部に正規職員として、学部卒業では原子力事業団に総合職、鹿児島県公務員中級合格で県庁に採用されるなど成果が上がっている。卒業後の進路相談には特に注力しており、法学部から医学部への編入、法学部卒で政治家を志望する者への議員事務所の紹介等も行っている。出口を拓ける卒前卒後の切れ目のない指導が重要と考えている。</p> <p>○ヒトと環境の実態を正確に把握する上でオンラインからの情報を可能な限り収集することと、その中から選りすぐった情報をもとに問題点と具体的な解決策に結び付けるという姿勢を強く学生に要求している。学部学生についても毎回テーマを一つ挙げてオンライン検索をさせている。大学院生については、研究テーマに関係した情報の大量収集と有用な情報の選別ということを研究指導の最初から要求しており、選別した情報を基にした討論後に研究着手というパターンを定着させている。</p> <p>○プランAが機能しない場合に、プランBを提示することを全講義でほぼ義務化している。学生の評価で、結論が“考えなければいけない”とするレポートは評価せず、プランBを提示させるという方針を学生に確認させてから講義を進めている。</p> <p>○ディベート本来の意味は、自分とは異なるアイデアを取って自分の考えとして、論理的構築を元に主張することで、持論を押し通すだけではなく、反対論から意味をくみ取るという議論形式で米国の高校でよく用いられる手法である。例えば原発反対という立場の学生が、それを賛成とした時にどのような説明が可能となるのか調査し、論理構築してプレゼンテーションを行う。</p>
教授	クバヤシ ヨシイ 樽林 陽一 <平成30年4月>	<p>○講義資料は、インターネットで公開するとともに、授業外での自己学習の糧とするために受講生全てに配布した。</p> <p>○本授業科目は、博士課程学生に加え、教員およびポスドクにも開放したため、毎年、教授、准教授を始め、若手教員や研究者に至るまで多くの教員の参加を得ることができた。講義資料は、授業外での自己学習の糧とするために受講生全てに配布した。</p> <p>○授業時間の1/3は、質疑応答および意見交換セッションにあり、このセッションへの参加を点数化して成績に反映するシステムを新たに実施した。この結果、毎回の質疑応答や意見交換が大幅に活性化された。さらに、毎回の授業後に、感想提出を義務付けることによって、授業中の聴講における真剣度が著しく促進され、期待通りの学習効果が確認された。講義資料は、授業外での自己学習の糧とするために受講生全てに配布した。</p> <p>○特論講義は、医薬品の研究開発事例および医薬品の有効性および安全性評価に関わる最新の事例を科学雑誌などから抽出し、学生とface to faceで抄読しながら、議論を重ね、各自が取り組む研究に実際に役立つ実践的な知識の学習を促している。</p>
教授	カハラ ショウイチ 俵 修一 <平成30年4月>	<p>○講義は、資料を映写しながら説明した後、学生の創薬に対する理解を深めることを目的に座談会形式でフリーな討議を行い、演習の要素も取り入れた。</p> <p>○創薬においてアカデミアに期待されること、その役割、企業との連携などについて教員・学生に理解を深めてもらうべく、シンポジウムでの講演後の質疑応答、ポスターセッションでのディスカッションなどを通じて創薬支援の仕組みや創薬シーズのキーポイントの説明・助言などを実践した。</p> <p>○東京医科歯科大学大学院、ケミカルバイオロジー特論の講義に関して、一方的に講義資料の説明を行うのではなく、双方向でのコミュニケーションを心掛け、製薬企業での創薬の実情について大学院生と座談会を行った。</p>

<p>職位</p>	<p>フリガナ 氏名 年齢 <就任予定年月></p>	<p>能動的な学びに関する教育実績</p>
<p>教授</p>	<p>オノキヒロシ 尾崎 博 <平成30年4月></p>	<p>○大学院教育においては、「生体機能学特別講義」「生体機能学特別演習」「生体機能学特別実験」「獣医学特論」（獣医学専攻）などを担当した。良い論文を書くことを常に求め、また学生の主体性（アイデア）を常に重視した教育方針を貫いた。</p>
<p>教授</p>	<p>ウネ ユミ(ユミ) 宇根 有美 (ユミ) <平成30年4月></p>	<p>○実習用臨床症例の安定的供給システムを作り、実習配当期間内に各学生の大動物および小動物臨床例の剖検実習を可能とした。また、映像配信システムを用いて実習室以外の教室でも実習内容を閲覧できるようにした。</p> <p>○獣医学系教育ITポータルサイトの構築（IT教育支援協議会、メディア教育開発センターとの共同開発）、全国の獣医大学から資料(病変スライド)を提供してもらい、NIMEでデータベースを構築、各大学の教員および学生が自由に閲覧、授業に使用できるようにした。また、静止画像のみならず、剖検術式の動画を作製して各大学に提供するとともに、実習マニュアルを発行した。</p> <p>○他大学に先駆けて組織標本をデジタルデータ化（バーチャルスライド）して、組織標本の質を最高に維持して、いつでも、どこでも顕微鏡を用いることなく観察（実習、予習、復習、試験）ができるようにした。地位：実習担当教員、役割：標本の作製、選択、バーチャルスライドの利用、呈示、成果：組織標本のe-ランニングを可能とした。質の良い標本を学生に提供できるようになった。鏡検試験であっても同時に開催できるようになり、不公平感がなくなった。</p> <p>○獣医学系教育ITポータルサイトhttp://cdvm.nime.ac.jpを構築した。獣医学教員はすべてのコンテンツを閲覧、ダウンロードでき、全国の獣医大学在籍学生は登録スライドと動画を自由に閲覧でき、一般人はサムネイルのみ閲覧できるようにした。宇根はスライドの提供、剖検術式動画と解説を作製した。そして、獣医学系教育ITコンソーシアム委員3人のうちの1名で、私学の代表として、IT教育支援協議会の会議に出席。本サイトは16獣医大学の獣医病理学実習に効果的に利用された。現在、どの大学も剖検数が減少しており、さらに大学によって解剖できる動物種の偏りがあるが、動画を通して、獣医師として必要な大動物および小動物の剖検を経験させることができ、多くの病変の観察を可能とした。</p>
<p>教授</p>	<p>イワタ エリ 岩田 恵理 <平成30年4月></p>	<p>○受講生100名前後(年度によって増減した、全学共通教育科目1年後期2単位)に、本大学に整備されている学習支援システムを使って講義を実施した。小テストの実施、レポートやリアクションペーパーの提出をシステム経由で行い、こちらもコメントを書き込むなど、双方向性の講義を目指した。学生の学習を促進することができたと同時に、パソコンの扱いに慣れていない1年生の技能向上に役立った。</p> <p>○受講生約120名(全学共通教育科目1年前期2単位)を対象に実施した。具体的には、情報収集、発表内容の精査、発表資料の作成をグループワークで行い、大プレゼン大会を実施して、優秀グループの表彰を行った。地元いわき市や本大学に親しみを感じてもらおうと同時に、大学生活への動機づけにも貢献した。</p> <p>○教育システム・教材開発のためのICT活用の一環として、電子情報学科の教員および学生の協力を得ながらライブカメラの試作を行った。ライブカメラは大学構内のビオトープにおいて哺乳類や爬虫類などの大型動物の調査を行うため、ビオトープ内を俯瞰できるよう設置した。ライブカメラは、基本的に映像を24時間撮影し、撮影した動画を自動的にパソコンへ保存することが可能で、設定により様々な条件で撮影が可能であったが、生物調査のためにはもう少し画質を改善する必要があった。</p> <p>○地球と海洋、生活史、魚と生息環境との関わりについて講義した。解剖実習では、魚類の形態の観察、精密計測法の習得、検索表を用いた同定作業を経験させた。課題解決型実習をアクアマリンふくしまで実施し、展示を見ながら魚類の系統、形態、行動、生態に関する設問に回答させた。発表では、各学生に油粘土で理想の魚を作らせ、形態と生活史について発表させた。多くの学生が、魚の形態と遊泳、摂餌、威嚇行動等を理論的に関連付けており、生活史の中に変態、通し回遊、性的二型を取り入れるなど、生きた姿を連想しつつ魚を創造したことが示され、水族館実習の効果が確認された。</p>

職位	フリガナ 氏名 年齢 ＜就任予定年月＞	能動的な学びに関する教育実績
教授	エトリ マミ 江藤 真澄 ＜平成30年4月＞	<p>○模擬 Grant 審査委員会を開催し、国際社会において協調的に事業を推進するために必須である「批評的で建設的な議論」の機会を設けた。バージニア大学医学研究科助教授・准教授として、10名の受講生（大学院生）を対象に模擬 Grant 審査会を行った。あらかじめ受講者全員に学科内教官が過去に提出した研究費・奨学金申請書を渡し、それを各自審査させた。その後、公的機関や研究財団において行われる審査委員会に準拠した週一度の模擬審査会において、各自の審査結果を発表し、その結果に基づきそれぞれの研究計画を批評的に議論させた。</p> <p>○アクティブラーニング法を従来型の講義に取り入れて、「覚えること」から「考えること・議論すること」への移行を促した。トマスジェファソン大学独立准教授として医学部学生約250名に生理学講義（分担：筋生理学、内分泌学）を行った。学生がいつでも自主的に学習できるように、スライドと授業資料を用いた講義を全て録画、録音した。また、学内オンラインネットワークを活用して、学生から個人的に受けた授業内容に関する質問とその答えや模擬試験問題などを全員に公開し、講義後も学生との連携を維持するとともに学生間の議論を促す努力をした。</p> <p>○従来型の講義にPBL法を取り入れて、既知の知識の記憶だけではなく、創造性を育てる努力をした。トマスジェファソン大学独立准教授として研究科大学院生（10名程度）に講義を行った。その際、スライドを用いた45分程度の解説の後、小グループに分け、PBL形式で講義内容に關した設問を与えた。設問から学んだ事項を發展させ、それを証明するための方法を見出せるように工夫した。試験問題もPBLの設問と議論の結果に基づいて作成した。</p> <p>○より実践的なアクティブラーニング法を主にした医学部教育カリキュラムの改革検討班において、他大学の状況を調査、その長所・短所を精査して計画中の新しいカリキュラムの基礎を構築する議論に参加した。</p>
教授	ニシキ テイイチ 西木 禎一 ＜平成31年4月＞	<p>○PBLテュートリアル形式の当該授業において、1型糖尿病を題材とした課題シート「女子高生は疲れる」の作成に携わるとともに、グループ討論学習のファシリテーターを務めた。テューターとして当該授業に携わり、平成28年度に担当したグループでは、各グループの学習成果に対する教員による相互評価において全17グループ中2位であった。</p> <p>○WebClass上で講義内容に関する練習問題を、五者択一式計約110問、記述式約100問を解答・解説付きで受講者に公開した。記述式課題に対して提出されたファイルを添削し、アップロードにより学生に返却した。また、両講義の重要専門用語約180語を解説したオンライン用語集も公開した。当該授業を担当する教育研究分野の教育企画委員として実質的な責任者を務めた。平成28年度の「生理学1」では、受講生一人当たり平均約9時間の利用に至った。</p> <p>○e-learningシステムWebClass（日本データパシフィック社）を活用し講義資料のPDFファイルを受講者に公開した。当該授業を担当する教育研究分野の教育企画委員として実質的な責任者を務め、受講生の時間と場所に縛られない予習と復習、TA業務の効率化等の成果を上げた。</p> <p>○当該授業においてにおいてルーブリックを用いた評価を導入し、WebClass上で学生にフィードバックした。「生理学1」では当該授業を担当する教育研究分野の教育企画委員として実質的な責任者を務めるとともに、「基礎病態演習」では担当教員の一人として主体的に授業の改善の一端を担った。その結果、学生の学習到達度の客観的かつ公平な評価が彼らに見える形で実施可能となった。</p>
教授	ヘンミ ヒロアキ 邊見 弘明 ＜平成31年4月＞	<p>○和歌山県立医科大学先端医学研究所准教授として、博士課程学生に対し、抗原提示細胞である樹状細胞の免疫機構における機能と遺伝子改変マウスの作製とその応用についてセミナーを行った（90分 x 1コマ）。免疫学だけではなく、急速に普及しつつあった新規発症工学的手法も紹介し、学生からの評判も良かった。授業を録画し、学内のインターネットで大学院生に対して公開した。</p> <p>○和歌山県立医科大学大学先端医学研究所准教授として、医学部3年生を対象とした基礎医学PBLのための教材を作成した（マウスを用いた免疫学実験の実技、細胞の調整、FACS理論および操作などについて）。PBL実習を進めるにあたり、大いに役立った。</p>

職位	フリガナ 氏名 年齢 ＜就任予定年月＞	能動的な学びに関する教育実績
教授	ヤイトマ 柳井 徳磨 ＜平成31年4月＞	○岐阜大学農学および応用生物科学部助教授、准教授および教授として、受講生30人（3年次前期後期各2単位）に、動物疾病の病理学的概論および各論につき教授。テキストに加えて、オリジナルの症例および事例をもとにスライド教材を作成し、討議およびミニテストを実施して、理解度を確認しながら効率的な授業を目指した。 きめ細かな教材および指導により「病理学」に対する学生の興味が喚起されたと思われた。
教授	スギヤマ アキヒコ 杉山 晶彦 ＜平成32年4月＞	○鳥取大学獣医学科の学部学生（4、5年生）に対する講義・実習において、学生個人の論理的思考力を高める目的により、実習においては得られた臨床検査所見に関して、講義においては演習課題に関して、少人数でディスカッションをおこない、ディスカッション内容を口頭発表およびレポート化する教育を実践した。学生が自ら考察して発表し、教員・他学生からのコメントを求めることにより、基礎的知識の理解、洞察力、論理的思考力を深めるのみならず、説明能力、コミュニケーション能力の向上に努めた。 ○鳥取大学獣医学科の学部学生（4、5年生）に対する講義・実習において、鳥取大学動物医療センターにおける診療業務にて実際に遭遇した症例動物の臨床検査学的データ（血液検査所見、細胞検査所見、画像診断検査所見、病理組織検査所見等）を用い、実際の診療の流れに沿って、講義を進めていく形式の実践的臨床獣医学教育をおこなうことにより、学生の基礎的知識の理解、洞察力、論理的思考力、問題解決能力の向上に努めた。 ○岐阜大学農学および応用生物科学部助教授、准教授および教授として、受講生30人（3年次前期後期各2単位）に、動物疾病の病理学的概論および各論につき教授。テキストに加えて、オリジナルの症例および事例をもとにスライド教材を作成し、討議およびミニテストを実施して、理解度を確認しながら効率的な授業を目指した。 きめ細かな教材および指導により「病理学」に対する学生の興味が喚起されたと思われた。 ○岐阜大学農学および応用生物科学部助教授、准教授および教授として、受講生30人（3年次前期後期各2単位）に、動物疾病の病理学的概論および各論につき教授。テキストに加えて、オリジナルの症例および事例をもとにスライド教材を作成し、討議およびミニテストを実施して、理解度を確認しながら効率的な授業を目指した。 きめ細かな教材および指導により「病理学」に対する学生の興味が喚起されたと思われた。
教授	カトヒラ ムツヨ 門平 睦代 ＜平成32年4月＞	○博士号取得後、ザンビア大学獣医学部で獣疫学の講義を担当。帯広畜産大学に異動してから、大学院の講義を開始。バイリンガルで講義を行った。その後、学部での講義もカリキュラムに含まれることになり、グループでの議論と疫学研究デザイン（レポート作成）により理論的に考える力の向上につとめた。平成27年度より北海道大学獣医学部との共同課程が開始され、科目責任者として講義および演習（北大では北大の教員が実施）も担当している。

職位	フリガナ 氏名 年齢 <就任予定年月>	能動的な学びに関する教育実績
教授	カガチ アツシ 田口 純 <平成30年4月>	<p>○筑紫女学園短期大学英文科2年生の専門科目である「特別研究」（ゼミに相当）において、コンピュータと英語学習との関係について研究した。カリキュラムの関係上パソコン等をほとんど利用したことがない学生のためにパソコンの基礎的活用法から指導し、平成10年度筑紫女学園大学・筑紫女学園短期大学国際文化研究所学内研究補助金により購入した30種類の英語 CD-ROM 教材を実際に学生に利用させて、その有効性や問題点などを研究させた。最初はパソコンに不馴れなため、戸惑う場面も見られたが、徐々に使い方にも慣れ、各 CD-ROM の長所や短所を具体的に発表できるまでになった。</p> <p>○筑紫女学園大学英語メディア学科では学習支援システムとして Moodle を導入し、それを元にして授業を展開している。筆者の担当する科目においてこのシステムを活用している。授業用資料をすべて PDF 化して Moodle にアップロードし、授業内だけでなく、学生の予習復習においても、学内外を問わず利用できるようにしている。英語力だけでなく、e-Learningの活用も高めることができ、学生からは学内外を問わず利用でき、正課外の課題に積極的に活用するなど、大変好評である。</p> <p>○メディア教育開発センターのメディア教材製作チーム・アドバイザーとして加わり、開発したWBT (Web Based Training) 型リスニング教材である University Voices を Listening の授業で使用した。本教材はe-Learning 用教材であり、一斉授業と個別学習のブレンディングを行うことにより、学生の主体的な学習活動を促すことができた。</p> <p>○平成13年から2年間にわたって行ってきた e-Learning を活用した英語自学習プロジェクトを進展させ、「筑女英語力 up e- Learning 課外講座」を行った。教材はASP 型の e-Learning 用英語教材である「ぎゅっとe」を用いて、希望者49名を対象に、リスニングとリーディングと文法を3ヶ月間学習させ、事前事後にTOEIC IPを受験させた。特に教職課程履修生に受講を促し、各自の英語力アップを図るとともに、英語教育での e-Learning の活用を各自実践させることも意図した。学内外を問わず、各自が都合のいい時間に学習でき、受講者の主体的な活動を促す意味でも効果があった。</p> <p>○平成9年度の本学大学・短大視覚覚委員会委員長就任以来、情報メディアセンター専門委員及び情報メディアセンター長を歴任し、学内の LL 機器及び情報処理機器並びに関係教材の充実を図るとともに、その管理運営の最適化に務め、大学全体の情報メディア教育体制の構築に大きく貢献している。これらの実績は、同教授の個々の授業における教育能力にも表れており、CD-ROM 教材や Web 素材を活用した授業法の研究とインターネット及び e-Learning を多用した授業実践は本学としても高く評価している。</p>
准教授	イソ ヤオイ 伊豆 弥生 <平成30年4月>	<p>○東京医科歯科大学難治疾患研究所、大学院博士課程2-4年生を対象に、分子薬理学特任助教として、骨を中心とした運動器疾患における様々な分子の生理メカニズムと薬理学作用について、オリジナル教材を元にスライド上映を交えながら討議を行った。</p> <p>○アメリカ合衆国、ペンシルバニア州立大学、ハーシーミルトン医学部、免疫学分野にて、大学院生（1-5年生）を対象に、研究の立案と遂行方法について、スモールグループでディスカッションを行い、主体性を持った研究遂行能力を養う指導を行った。さらに、マウスハンドリング、サンプリングとサンプル処理とサンプルを用いた実験技術の指導、実験データ解釈について、繰り返しのディスカッションとレポートを用いた文章による論理的思考法を構築するための指導を行った。また、スライドを用いたプレゼンテーションの練習を行い、効果的なプレゼンテーションと論理的な思考および反論のトレーニングを行った。対象はアメリカ人の学生であり、英語による指導を行った。</p> <p>○アメリカ合衆国、南フロリダ大学、医学部、分子薬理学分野にて、大学院生（3-4年生）を対象に、研究の立案と遂行方法について、スモールグループでディスカッションを行い、主体性を持った研究遂行能力を養う指導を行った。さらに、マウスハンドリング、サンプリングとサンプル処理とサンプルを用いた実験技術の指導、実験データ解釈について、繰り返しのディスカッションとレポートを用いた文章による論理的思考法を構築するための指導を行った。また、スライドを用いたプレゼンテーションの練習を行い、効果的なプレゼンテーションと論理的な思考および反論のトレーニングを行った。対象はアメリカ人の学生であり、英語による指導を行った。</p> <p>○東京医科歯科大学難治疾患研究所、大学院博士課程2-4年生を対象に、分子薬理学助教として、骨を中心とした運動器疾患における様々な分子の生理メカニズムと薬理学作用について、オリジナル教材を元にスライド上映を交えながら討議を行った。これまでは、運動器を構成する器官が個々に研究されてきたが、運動器は、骨を軸とし、腱を介して筋肉と結合することで運動器として機能することができることから、これらを一体とした運動器における疾患について、討議を交えた講義を行った。また、積極的にグループディスカッションを英語あるいは日本語で行い、主体性を鍛えるとともに、自身の考えの構築とディフェンス能力の構築に努めた。</p>

職位	フリガナ 氏名 年齢 ＜就任予定年月＞	能動的な学びに関する教育実績
准教授	カヤマ ケイイチ 片山 圭一 ＜平成30年4月＞	<p>○和歌山県立医科大学の医学部3年生（約100名）を対象とした講義で、遺伝子の変異とそれによって引き起こされる疾患、遺伝子治療、遺伝子検査とそれを利用した個別化医療等を対象としている。本講義では「Medical Genetics」（Elsevier）の内容を学生に発表させるという形式をとっており、発表前の学生の疑問点の解決や発表用のスライド作製の指導に多くの時間を割いた。発表後も学生の発表が不十分な部分の補足説明を行い、すべての学生が内容をよく理解できるように配慮した。</p> <p>○和歌山県立医科大学の医学部3年生（当該コースを選択した約15名）を対象としたアクティブラーニング形式の講義で、担当教員（全3人）の一人として講義の一部を担当した。まず、ヒトの発生過程に関与するシグナル因子の概要について解説を行い、その後学生にシグナル因子の異常によって引き起こされる疾患について調べてもらった。調べた成果についての発表を行い、学生どうしでその内容について議論を行ってもらった。</p>
准教授	ハタ アキヒサ 畑 明寿 ＜平成30年4月＞	<p>○千葉科学大学危機管理理学部の医療系コースにて学生の学習支援および国家試験対策用として、市販ソフトに比べ利便性が高い学習ソフトを作成し、学生に配布する試みを開始した。基本的なシステムはマイクロソフト社のアクセスを利用しているため汎用性が高く、教員が簡単に国家試験形式の問題を登録できることが特徴である。また、試験問題はWordやExcel形式に出力可能であるため定期試験にも利用可能である。学会ではこの取組みについて紹介した。</p>
准教授	ムラタ タカヤ 村田 拓也 ＜平成30年4月＞	<p>○受講生約110名（2年生前期）に、人体の諸機能および生体の恒常性（ホメオスタシス）を維持する機構について、学生主導型講義を行った。学生を20のグループに分け、各グループに課題（発表テーマ）を提示し、学生自らが調べ、各講義2グループが課題についてまとめて学生全体に説明した。また、計3回臨床的な問題を当日提示し、それぞれのグループで議論し到達した結論について討議を行った。さらに、発表や問題討議に関連したレポートを課し理解度を深めた。これらにより、考える力、調べる力、まとめる力、議論する力、説明する力の向上に努めた。</p>
准教授	カガツマ アキラ 我妻 玲 ＜平成30年4月＞	<p>○学習内容に関するレポートを課すと同時に、講義に関する質問を自由に記述させ、教員と学生による双方向対話型教育を行った。</p>
准教授	ワタベ シュンペイ 渡辺 俊平 ＜平成30年4月＞	<p>○九州大学医学研究院ウイルス学助教として、同医学研究院の修士学生を対象とした講義を毎年1回行なった。人獣共通感染症に関わる研究成果について講義を行なった後に、今後行うべき研究計画について学生に討論させる工夫を行なった。これにより、修士学生に専門的な研究領域について主体的に考えさせる講義を行うことができた。</p> <p>○九州大学医学研究院ウイルス学助教として、同研究室他スタッフとともに教科書「細胞の分子生物学」の自主勉強会を開催した。同研究院の学生、他研究室のスタッフを含めた、参加を希望する20人程度で集まり、週一回1-2時間程度勉強会を行なった。知識の定着および研究における実践的な知識の習得を目指して、教科書本文の解説だけにとどまらず、付属の問題集の解説を参加者が交代で行い、それに対する討議を行う工夫を行なった。また設問の参考文献となっている古典的な論文の解説も交代で行う工夫をした。以上により、生物学の基礎となる知識を学生に幅広く取得させることができた。</p> <p>○九州大学医学部医学科および生命科学科の学生を対象とした基礎附属実習（期間：3ヶ月）において計3人の学生を受け入れ、基礎研究の指導を直接に行なった。また実習受け入れの最後に総括の発表を行わせ、討議を行い学生の基礎研究への理解の向上に努めた。</p>
准教授	ヨダ アキラ 依田 成玄 ＜平成30年4月＞	<p>○神戸大学医学部学生80名（2年次）に対して、受容体リセプターの構造と機能について講義を行った。理解を助けるためのオリジナル講義資料を作成し講義に利用した。学生の意欲向上と習熟度の確認のため、インターラクティブな講義を心がけた。</p>

職位	フリガナ 氏名 年齢 <就任予定年月>	能動的な学びに関する教育実績
准教授	サイワ(ハルエ) フミヨ 齋藤(春末) 文代 <平成31年4月>	<p>○教育担当のリーダーとして、スケジュール調整及び勉強会の資料作成、説明など勉強会の運営全般を行った。</p> <p>THE CELL(細胞の分子生物学)を教本として、毎月1回実施した。各回で説明担当者が割り当てられ、担当する章(ページ)の内容について、スライド上映して説明し、相互ディスカッション形式で、疑問点の解決及び重要な部分の解説を行った。また、勉強会後にTHE CELLの各章末にある演題を解いた。成果として、1回/月の勉強会を実施した。</p>
准教授	シカワ(トクナガ) タカ 下川(徳永) 孝子 <平成32年4月>	<p>○伴侶動物の診断・治療法に関連した実習内で、オリジナル教材を元にスライド上映を交えながら解説し、シミュレーターを用いて基本的な手技を習得させたのち、実際の動物で実践した。また、iPadを用いたシミュレーション教材を用いて知識の定着をはかった。</p> <p>○教科書的な知識の解説に止まらず、実際の症例データや画像をふんだんに用いたスライド上映を交えながら解説・討議し、ミニテストを行うことで基礎知識の定着をはかり、関連するレポートを課し説明能力の向上に務めた。</p> <p>○6-7人の少人数のグループ毎に、実際に動物医療センターでの診療へ参加し、症例のプロブレムリストおよび鑑別診断リストから疾患を絞り込むという実際の診断プロセスを経験することで、モデル動物やシミュレーターを用いた実習のみでは学べない実践的な知識や論理的思考を身につけさせることに務めた。また、症例検討会において、自身で実際にみた症例について診断、治療プロセスをプレゼンテーションし、討議することによって説明能力の向上に務めた。</p>
准教授	イトウ ヨシキ 伊藤 良樹 <平成32年4月>	<p>○山口大学農学部獣医学科および共同獣医学部獣医学科准教授として、受講生30名前後(5年時前期、および6年時後期)に自身の作製したオリジナルの獣医眼科テキストおよびスライドを用いて授業を実施した。多種の脊椎動物における比較解剖学、眼科疾患についてテキストとスライドを用いて討議し、基礎知識を定着させ、テストおよびレポートを課して知識の向上に努めた。</p>
准教授	カンダ テツペイ 神田 鉄平 <平成32年4月>	<p>○獣医臨床の現場において必要となる様々な技術について解説した動画を作成し、学生がインターネットを通じて、いつでも視聴できる環境を構築した。学生は実習の前にそれらを視聴し、背景知識の準備やイメージトレーニングをしてから、実習本番に臨むことが可能となった。また、実習後にも、教科書などの文字情報だけでは伝えにくい部分まで復習することが可能となった。学生を対象とした授業評価アンケートでも動画が参考になったとのコメントが少なくなかったことから、学生の学習を促進することができたと考えている。</p> <p>○それまでの講義について、学生より「講義の進度が速く、口頭での説明に集中するとノートをとるのが難しい」といった指摘があり、時間配分を工夫するなどしたが著しい改善がなされなかった。そこで、講義実施時に表示するスライドと口頭での説明を動画として収録し、講義終了後に学生がそれを参照できるように公開した。スマートフォンの普及もあり、多くの学生が「いつでも・どこでも・何度でも」講義体験を繰り返せることから、学生からも「非常に便利で、ありがたい」と高い評価を受けることができた。なお、この方式は自身の担当する全ての講義で実施した。</p>
講師	タケヤ コウスケ 竹谷 浩介 <平成30年4月>	<p>○北海道立旭川高等看護学院の非常勤講師として受講生35-40名(1年生前期)に対して、質問づくりにより自発的な学習動機の形成を促進し、またルーブリック評価により学習進度の見える化を行い学習意欲の涵養を図った。質問を作ることに慣れていない学生は最初はうまく質問を作れないが、回を重ねると核心を突くような質問が作れるようになり、その質問をもとに学習内容の深化がみられた。また、ルーブリック評価により学生が自らの理解度を客観的に把握でき、自発的な学習につながった。</p> <p>○北都保健福祉専門学校の非常勤講師として受講生35-60名(1年生後期)に対して、グループワークを中心とした課題解決を課し、自主学習の習慣化を促進し、生理学に関する知識の深化を図った。グループワークを中心とすることで、各自が授業に対して役割を与えられ積極的に参加するようになった。また、参加型授業にしたことで自習時間が増えたとの報告が多かった。</p>

職位	フリガナ 氏名 年齢 <就任予定年月>	能動的な学びに関する教育実績
講師	サエキ コウヘイ 佐伯 亘平 <平成32年4月>	○実際の症例を診察しながらディスカッションを交えた臨床実習の実施。
講師	ナカジマ コウセイ 中嶋 幸生 <平成32年4月>	○Barbara Ann Karmanos Cancer Institute (バーバラ・アン・カルmanos・がん研究センター)のDr. Avraham Razの研究室に訪れた高校生、医科系大学生、短期滞在の研究員に対し、それぞれの知識に応じて教育指導を英語にて行った。具体的には、高校生には癌細胞の増殖のメカニズムについて説明し、癌細胞の培養を自ら管理することにより体験させ、増殖の簡易な測定方法を用いることによって科学的に理解するように務めた。医科系大学生には、研究内容の臨床意義について説明をおこなった。短期滞在の研究員に対しては、当研究室で実施している研究内容の説明、実験器具の使用法、生物検体の管理方法、実験データの解釈など、ディスカッションを通じた教育に努めた。
講師	マエタ リツカ 前田 憲孝 <平成32年4月>	○獣医臨床の現場において必要となる様々な技術について解説した動画を作成し、授業中、あるいは実習前にそれらの動画を見せることにより学習効果の向上を図った。平成21年度以降は、学生がインターネットを通じて、いつでも視聴できる環境を構築した。学生は実習の前にそれらを視聴し、背景知識の準備やイメーজトレーニングをしてから、実習本番に臨むことが可能となった。また、実習後にも、教科書などの文字情報だけでは伝えにくい部分まで復習することが可能となった。 ○フィリピン国立大学獣医学部との学術提携に基づき、教員および学生の相互交流を継続して行っており、教員の短期研修や短期留学生を受け入れた際には、教育動物病院での実際の診療を通して、診療の進め方・考え方について指導及びディスカッションを行った。また、特に外科的手技について指導を行った。
講師	カーティス タイモシー ブラッド フート Curtis, Timothy Bradford <平成30年4月>	○簡単にファイルシェアができ、個人的な教材作成時間を減らせるように、Moodleシステムを利用し、学内で作られた資料や教材を集めた愛媛大学英語教育センター教員がアクセス出来るデータベースを作成した。 ○新しく出版された多読教材の情報や読みやすさレベルのデータを集めるなどして、Extensive Reading FoundationのGraded Reader Listの更新に寄与している。このウェブサイトを参照することでMReaderでまだ小テストが付いていない多読教材に問題を作成して提供している。
助教	タナカ ヨシノリ 田中 良法 <平成31年4月>	○東京大学大学院農学生命科学研究科非常勤講師として受講生100名程度の大学院博士課程の学生に対し、研究遂行において解決困難な問題に遭遇した際のアプローチを自身の前頭側頭葉変性症(FTLD)及び筋萎縮性硬化症(ALS)に対する研究体験を紹介し、受講学生が直面している研究上の問題を自身で解決するための方法論を議論することで学生の研究する意欲が高まるような工夫をした。講義後に個々の学生と面談し、さらに考察を深めるように努力した。
助教	ムコウタ マサシ 向田 昌司 <平成30年4月>	○討論を用いた論理的思考力の促進 米国アイオワ州アイオワ大学にて、大学院生の実験やデータ解析補助、学会発表及び学位審査の質疑応答やスライド作成について密に討論した。また、大学院生及び博士研究員と多く共同研究を行った。

職位	フリガナ 氏名 年齢 ＜就任予定年月＞	能動的な学びに関する教育実績
助教	フジイ ヒカル 藤井 ひかる ＜平成31年4月＞	<p>○大学から受け入れた実習生等（学部生、修士課程、博士課程；計4名）に対し、実験手技、研究計画の立案方法、研究発表、論文執筆等の基礎研究を行うにあたり必要な技術・能力の習得のための指導を直接行っている。また日常的なコミュニケーションを通して、学生の研究への理解や興味の向上に努めている。</p> <p>更に、同研究室他スタッフとともに、学生がより幅広くウイルス学や分子生物学の知識を習得し、興味を持つ機会を設けるために、論文抄読会を開催している。本論文抄読会は隔週で1時間程度開催し、最新の研究論文を参加者が交代で紹介するのだが、論文を説明するのみに留まらないよう、座長として理解が不十分と思われる部分についてはその確認を行ったり、他の研究にどのように応用できるか等についての問題提起を行ったりと工夫することで、ディスカッションが活発になされる雰囲気づくりを行っている。本活動を通してウイルス学や分子生物学の知識とともに、ディスカッションやプレゼンテーション技術を学生に幅広く取得させることができた。</p>
助教	モチヅキ ヨウヘイ 望月 庸平 ＜平成32年4月＞	<p>○ティーチングアシスタントとして、獣医内科学研究室所属の学部学生に対し、獣医内科学に関連した勉強会を開催し、実験の際に必要な検査手法の指導、研究の補助および指導を行い、専門外国語の一環である英語論文翻訳の指導および添削を行い、学会発表の指導・添削、卒業論文作製の指導・添削を行った。また、獣医学部の学生に対し、獣医内科学実習の準備、実習における実技指導、産業動物学実習における実技指導に当たった。</p> <p>勉強会は、上級生にはスライド作製やプレゼンの練習、および各分野の復習を、下級生には獣医内科学に関する基礎的知識を学ぶことを目的として、希望者（他の研究室の学生含む）を対象として行った。獣医内科学におけるいくつかのテーマを提示し、上級生がそれぞれ興味を持ったテーマを担当し、下級生に教えるという形式で行い、全スライドの添削、プレゼンの際の補足、および他のテーマを自分が担当した。学生からは、卒業して自分で診察するようになってからこの時の経験が役に立ったという評をいただいた。</p> <p>文献和訳の添削では、論文の内容はもとより、論文調の言葉遣い、表現、および文章構成などに重点をおき、論文執筆などに活用できるよう指導した。</p> <p>研究の取りまとめに関しては、実験を行う前のミーティングにおいて、担当する学生と研究テーマの背景について話し合い、目的と仮説を共有できるよう注意して指導に当たった。</p>
助教	イトイ タカサ 糸井 崇将 ＜平成32年4月＞	<p>○倉敷芸術科学大学生命科学部動物生命科学科助教として、整形・神経外科手術、軟部外科手術に関する周術期看護、外科・内科疾患に関する看護実践のシミュレートを行うことを概要とし、グループ毎に事例に対する看護評価、アセスメント、看護計画等を考えて発表し、ディスカッションを行い、発表後は受けた指摘や改善点をそれぞれ検討しそれをレポートとして提出させること（3年次後期2単位）で知識および考察力の向上と定着に努めた。この科目は動物看護師統一認定試験を受験するための必須科目となっている。</p> <p>○倉敷芸術科学大学生命科学部動物生命科学科助教として、学部4年生を対象として科学研究の実践や科学論文の抄読会を通して、科学研究や科学論文に関する知識の向上に努め、また積極的な教員とのディスカッションにより内容の理解を深めることに努めた。この科目では、医学の発展に寄与することを視野に入れた獣医療での再生医学および再生医療研究を行うこと、そしてそれを通して臨床医学や動物看護学の知識や技術の向上も同時に図っている。</p>
助教	モリタ ヤスヒロ 森田 康広 ＜平成32年4月＞	<p>○NOSAI臨床実習生として平成24年度は獣医学科6年生3名、5年生3名、3年生1名の計7名、平成25年度5年生1名、1年生1名の計2名、平成26年度6年生1名、5年生4名、3年生1名、2年生2名の計8名、平成28年度6年生、5年生各1名、計2名受け入れ指導した。往診に随伴させ産業動物獣医師としての基本的な考え方、気をつける点等を含む基礎的な診療技術、農家対応、疾病予防法等を学習させるため、診察、治療、採血、代謝プロファイルテスト、飼料計算等の一部を実践させた。また実習後には実習生との質疑応答の時間を設け、診療に対する疑問や産業動物獣医師としての働き方などについてディスカッションを行った。</p> <p>○新規採用獣医師（平成26年度1名、平成27年度2名、平成28年度4名）に対し、オリジナルのパワーポイント資料を用い、獣医産科学(分娩、出生生理)、獣医内科学（子牛の病態生理学、内科学）の講義を行った。少人数での質疑応答形式による講義を行い、受講者を積極的に授業に参加させ、診療に必要な基礎的な知識、技術を習得させた。</p>

獣医学科 教員別時間割表

教員別時間割表

教員氏名	吉川 泰弘						所属学科	獣医学科					
------	-------	--	--	--	--	--	------	------	--	--	--	--	--

担当科目	No. 授業科目名称						No. 授業科目名称						No. 授業科目名称						No. 授業科目名称					
	単位数/配当年次	対象学科	No. 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No. 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No. 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No. 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No. 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No. 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科				
1週目	月	1 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	1 人獣共通感染症学	2 2③ 火1-2	獣医	6 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	1 家畜疾病学	1 2④ 月2	獣医	6							
	火	2 現代人の科学C	1 1① 木1	共通	7 動物危機管理学	2 4① 火1-2	獣医	2 動物感染症学※	1 5③ 月2	獣医	7 現代人の科学C	1 1③ 木1	共通	2 獣医公衆衛生学実習	1 2④ 月火3-5	獣医	7							
	水	3 獣医微生物学実習	2 2① 月火水木3-5	獣医	8			3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	3 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	8							
	木	4 食品衛生学実習	1 3① 月火水木3-5	獣医	9			4 動物危機管理学	2 6② 木1-2	獣医	9 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医	4 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	9							
	金	5 卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	10			5 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	10			5 卒業論文Ⅴ	2 5③ 集中	獣医	10							
2週目	月				1 獣医事法規	1 3② 月1	獣医	6 獣医事法規	1 1② 月1	獣医														
	火	動物危機管理学(4年)	(A0246)		2 動物感染症学※	2 3② 火1、水2	獣医	7 人獣共通感染症学	2 2② 金2、金4	獣医														
	水	動物関連キャリア概論※(1年)	(A0229)		3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医														
	木	現代人の科学C(1年)	(A0223)		4 動物危機管理学	2 6② 木1-2	獣医	9 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医														
	金	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)		5 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	10																
3週目	月				1 獣医事法規(3年)	(A0229)		動物衛生学実習(3年) (2組)	(獣医実習室3 A0243)															
	火	動物危機管理学(4年)	(A0246)		2 動物感染症学※	(3年) (A0233)																		
	水				3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医														
	木	現代人の科学C(1年)	(A0223)		4 動物危機管理学	2 6② 木1-2	獣医	9 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医														
	金	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)		5 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	10																
4週目	月				1 獣医事法規(3年)	(A0229)		動物衛生学実習(3年) (2組)	(獣医実習室3 A0243)															
	火	動物危機管理学(4年)	(A0246)		2 動物感染症学※	(3年) (A0233)																		
	水				3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医														
	木	現代人の科学C(1年)	(A0223)		4 動物危機管理学	2 6② 木1-2	獣医	9 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医														
	金	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)		5 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	10																
5週目	月				1 獣医事法規(3年)	(A0229)		動物衛生学実習(3年) (1組)	(獣医実習室3 A0243)															
	火	動物危機管理学(4年)	(A0246)		2 動物感染症学※	(3年) (A0233)																		
	水				3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医														
	木	現代人の科学C(1年)	(A0223)		4 動物危機管理学	2 6② 木1-2	獣医	9 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医														
	金	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)		5 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	10																
6週目	月				1 獣医事法規(3年)	(A0229)		動物衛生学実習(3年) (1組)	(獣医実習室3 A0243)															
	火	動物危機管理学(4年)	(A0246)		2 動物感染症学※	(3年) (A0233)																		
	水				3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医														
	木	現代人の科学C(1年)	(A0223)		4 動物危機管理学	2 6② 木1-2	獣医	9 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医														
	金	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)		5 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	10																
7週目	月				1 獣医事法規(3年)	(A0229)		動物衛生学実習(3年) (1組)	(獣医実習室3 A0243)															
	火	動物危機管理学(4年)	(A0246)		2 動物感染症学※	(3年) (A0233)																		
	水				3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医														
	木	現代人の科学C(1年)	(A0223)		4 動物危機管理学	2 6② 木1-2	獣医	9 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医														
	金	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)		5 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	10																
8週目	月				1 獣医事法規(3年)	(A0229)		動物衛生学実習(3年) (1組)	(獣医実習室3 A0243)															
	火	動物危機管理学(4年)	(A0246)		2 動物感染症学※	(3年) (A0233)																		
	水				3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医														
	木	現代人の科学C(1年)	(A0223)		4 動物危機管理学	2 6② 木1-2	獣医	9 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医														
	金	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)		5 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	10																

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。「人獣共通感染症学実習」(5②)は夏休み期間で集中して行う。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載

教員別時間割表

教員氏名	北川均					所属学科	獣医学科				
------	-----	--	--	--	--	------	------	--	--	--	--

担当科目	No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称					
	単位数/配当年次	対象学科	対象学	単位数/配当年次	対象学科	対象学	単位数/配当年次	対象学科	対象学	単位数/配当年次	対象学科	対象学	単位数/配当年次	対象学科	対象学			
1	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	1 獣医免疫学実習	1 2③ 月火3-5	獣医	6 卒業論文Ⅲ	2 ⑥③ 集中	獣医	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6 病院動物看護実習	2 3④ 月火水1-5	獣医
	獣医消化器病学	2 4① 金1-2	獣医	7	7	獣医	2 産業動物臨床実習	1 3③ 金2	獣医	7	7	獣医	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	7	7	獣医
	総合参加型臨床実習	6 5③ 月火水木1-4, 金2-4	獣医	8	8	獣医	3 獣医キャリアスキルアップ研修	2 5② 月火水木金1-4	獣医	8	8	獣医	3 獣医呼吸・循環器病学※	2 3④ 水1-2	獣医	8	8	獣医
	獣医高度臨床学※	1 ⑥① 木3	獣医	9	9	獣医	4 卒業論文Ⅱ	2 ⑥② 集中	獣医	9	9	獣医	4 獣医皮膚病学	1 4④ 火1	獣医	9	9	獣医
	卒業論文Ⅱ	2 ⑥① 集中	獣医	10	10	獣医	5 獣医面接実習	0.5 4② 水1-2, 金1-2	獣医	10	10	獣医	5 総合獣医学演習Ⅰ※	1 4④ 木1	獣医	10	10	獣医

第1クォーター	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限																													
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土																								
1週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						獣医臨床実習(4年)(1組) (内科実習室)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						獣医免疫学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						獣医皮膚病学(4年)(A0233)						病院動物看護実習(3年) (別途資料記載)																	
	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						獣医消化器病学(4年) (A0229)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						獣医免疫学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						小動物内科学実習(3年)(1組) (内科実習室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						獣医皮膚病学(4年)(A0233)						病院動物看護実習(3年) (別途資料記載)											
	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						獣医消化器病学(4年) (A0229)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						小動物内科学実習(3年)(2組) (内科実習室)						獣医免疫学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						小動物内科学実習(3年)(1組) (内科実習室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						獣医皮膚病学(4年)(A0233)						病院動物看護実習(3年) (別途資料記載)					
	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						獣医消化器病学(4年) (A0229)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						小動物内科学実習(3年)(2組) (内科実習室)						獣医免疫学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						小動物内科学実習(3年)(1組) (内科実習室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						獣医皮膚病学(4年)(A0233)						病院動物看護実習(3年) (別途資料記載)					
	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						獣医消化器病学(4年) (A0229)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						小動物内科学実習(3年)(2組) (内科実習室)						獣医免疫学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						小動物内科学実習(3年)(1組) (内科実習室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						獣医皮膚病学(4年)(A0233)						病院動物看護実習(3年) (別途資料記載)					

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。獣医キャリアスキルアップ研修はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

Table with columns: 教員氏名 (Faculty Name), 菅又昌実 (Sugayama Masumi), 所属学科 (Affiliated Department), 獣医学科 (Veterinary Department)

Table with columns: No. 授業科目名称 (No. Course Name), 単位数/配当年次 (Credits/Assignment Year), 対象学科 (Target Department), No. 授業科目名称 (No. Course Name), 単位数/配当年次 (Credits/Assignment Year), 対象学科 (Target Department)

Main grid table with columns for 1st to 6th periods (1時限 to 6時限) and rows for 1st to 8th weeks (1週目 to 8週目) across four quarters (第1クォーター to 第4クォーター). Cells contain course names and room numbers.

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)・獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。「人獣共通感染症実習」(5②)は夏休み期間で集中して行う。

色凡例: 実習科目 (Practice Course), 講義科目・演習科目 (Lecture/Workshop Course), 卒業論文・卒業研究 (Thesis/Research), その他兼担科目等 (Other Co-taught Courses), ※オムニバス科目 (※ Omnibus Course)

教員別時間割表

教員氏名	手島 玲子					所属学科	獣医学科									
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	
担当科目	1 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6 食品衛生学	2 3① 月1-2	獣保	担当科目	1 レギュラトリー科学※	1 5③ 木3	獣医	6	担当科目	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6
	2 食品衛生学	2 3① 火2水1	獣医	7				2 公共獣医事情報解析実習	1 5③ 金3-5	獣医	7		2 卒業論文Ⅱ	2 6④ 集中	獣医	7
	3 食品衛生学実習	1 3① 月火水木3-5	獣医	8				3 卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	8		3			
	4 卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	9				4 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	9		4			
	5 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣保	10				5 レギュラトリー科学※	1 4③ 木3	獣保	10		5			

担当科目	1クォーター						2クォーター						3クォーター						4クォーター										
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限					
第1クォーター	1週目	月	食品衛生学(3年) (A0244)				月					月					月						月						
	火		食品衛生学(3年) (A0235)				火					火					火						火						
	水	食品衛生学(3年) (A0246)					水					水					水						水						
	木						木					木					木						木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					金					金					金						金						
	2週目	月	食品衛生学(3年) (A0244)				月					月					月						月						
	火		食品衛生学(3年) (A0235)				火					火					火						火						
	水	食品衛生学(3年) (A0246)					水					水					水						水						
	木						木					木					木						木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					金					金					金						金						
	3週目	月	食品衛生学(3年) (A0244)				月					月					月						月						
	火		食品衛生学(3年) (A0235)				火					火					火						火						
	水	食品衛生学(3年) (A0246)					水					水					水						水						
	木						木					木					木						木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					金					金					金						金						
	4週目	月	食品衛生学(3年) (A0244)				月					月					月						月						
	火		食品衛生学(3年) (A0235)				火					火					火						火						
	水	食品衛生学(3年) (A0246)					水					水					水						水						
	木						木					木					木						木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					金					金					金						金						
	5週目	月	食品衛生学(3年) (A0244)				月					月					月						月						
	火		食品衛生学(3年) (A0235)				火					火					火						火						
	水	食品衛生学(3年) (A0246)					水					水					水						水						
	木						木					木					木						木						
金	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					金					金					金						金							
6週目	月	食品衛生学(3年) (A0244)				月					月					月						月							
火		食品衛生学(3年) (A0235)				火					火					火						火							
水	食品衛生学(3年) (A0246)					水					水					水						水							
木						木					木					木						木							
金	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					金					金					金						金							
7週目	月	食品衛生学(3年) (A0244)				月					月					月						月							
火		食品衛生学(3年) (A0235)				火					火					火						火							
水	食品衛生学(3年) (A0246)					水					水					水						水							
木						木					木					木						木							
金	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					金					金					金						金							
8週目	月	食品衛生学(3年) (A0244)				月					月					月						月							
火		食品衛生学(3年) (A0235)				火					火					火						火							
水	食品衛生学(3年) (A0246)					水					水					水						水							
木						木					木					木						木							
金	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					金					金					金						金							

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 その他兼任科目等
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		黒木 俊郎					所属学科		獣医学科						
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6	1 医動物学	2 2② 木1-2	獣保	6	1 医動物学実習	1 2③ 火3-5、木3-5	獣医	6	1 獣医公衆衛生学実習	1 2④ 月火3-5	獣医
2	獣医微生物学実習	2 2① 月火水木3-5	獣医	7	2 獣疫学	2 2② 月1-2	獣保	7	2 公共獣医事情報解析実習	1 5③ 金3-5	獣医	7	2 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
3	食品衛生学実習	1 3① 月火水木3-5	獣医	8	3 卒業論文Ⅱ	2 2② 集中	獣医	8	3 卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	8	3 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
4	卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	9	4 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医	9	4 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	9	4		
5	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣保	10	5			10	5			10	5		

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
第1クォーター	1週目																																			
	2週目																																			
	3週目																																			
	4週目																																			
	5週目																																			
	6週目																																			
	7週目																																			
	8週目																																			

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。「人獣共通感染症学実習」(5②)は夏休み期間で集中して行う。

色凡例: 実習科目 (黄色), 講義科目・演習科目 (緑), 卒業論文・卒業研究 (紫), その他兼担科目等 (赤), ※オムニバス科目 (白)

教員別時間割表

教員氏名	飯田 貴次						所属学科	獣医学科											
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
担当科目	1 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6	1 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
	2 卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	7	2 魚病学実習	1 3② 水木3-5	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
	3 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣保	8	3 動物園・水族館学※	1 3② 月1	獣保	8	3			8	3 水産増養殖学	2 1④ 水2	獣医	8	3 水産増養殖学	2 1④ 水2	獣医
	4			9	4			9	4			9	4 国際展示動物疾病学※	1 5④ 月2	獣医	9	4 国際展示動物疾病学※	1 5④ 月2	獣医
	5			10	5			10	5			10	5			10	5		

①	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
1週目	月						月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火						火					
2週目	水						水					水					水						水						水							
	木						木					木					木						木						木							
3週目	金						金					金					金						金						金							
	土						土					土					土						土						土							
4週目	月						月					月					月						月						月							
	火						火					火					火						火						火							
5週目	水						水					水					水						水						水							
	木						木					木					木						木						木							
6週目	金						金					金					金						金						金							
	土						土					土					土						土						土							
7週目	月						月					月					月						月						月							
	火						火					火					火						火						火							
8週目	水						水					水					水						水						水							
	木						木					木					木						木						木							
9週目	金						金					金					金						金						金							
	土						土					土					土						土						土							

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼任担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名	樽林 陽一						所属学科	獣医学科							
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
担当科目	1 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	7	国際ライフサイエンス産業政策論	2 6② 火3-4	獣医	10	卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
	2 卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	7	卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	8	卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	9	卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
	3 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	8	卒業論文Ⅳ	2 6④ 集中	獣医	9	卒業論文Ⅱ	2 6③ 集中	獣医	10	卒業論文Ⅳ	2 6⑤ 集中	獣医
	4			9				10							
	5			10											

1クォーター	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
1週目																																				
2週目																																				
3週目																																				
4週目																																				
5週目																																				
6週目																																				
7週目																																				
8週目																																				

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼任科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		俵 修一					所属学科		獣医学科						
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
2	化学	2 1① 月1	獣医	7	2			7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
3	卒業論文Ⅱ	2 6③ 集中	獣医	8	3			8	3 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	8	3 創薬科学	1 5④ 火3	獣医
4	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	9	4			9	4			9	4		
5	化学	1 1① 月1	獣医	10	5			10	5			10	5		

担当科目	1 時限						2 時限						3 時限						4 時限						5 時限						6 時限											
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土						
第1クォーター	1 週目						2 週目						3 週目						4 週目						5 週目						6 週目											
	月	化学(1年) (A0229)					月						月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火						火						火					
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)				水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)				水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)				水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)				水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)				水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)			
	木						木						木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金						金						金					
	土						土						土						土						土						土						土					
	日						日						日						日						日						日						日					
	月						月						月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金						金						金					
	土						土						土						土						土						土						土					
	日						日						日						日						日						日						日					
	月						月						月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金						金						金					
	土						土						土						土						土						土						土					
	日						日						日						日						日						日						日					
	月						月						月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火						火						火					
水						水						水						水						水						水						水						
木						木						木						木						木						木						木						
金						金						金						金						金						金						金						
土						土						土						土						土						土						土						
日						日						日						日						日						日						日						

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名	尾崎博					所属学科	獣医学科								
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
担当科目	1 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6 フレッシュマンセミナー	1 1① 木3	獣医	担当科目	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6	担当科目	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
	2 フレッシュマンセミナー	1 1① 木3	獣医	7 動物薬理学総論	1 2① 月1	獣医		2 卒業論文Ⅲ	2 6③-集中	獣医	7		2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
	3 獣医薬理学総論	1 2③ 月2	獣医	8				3			8		3 獣医毒性学実習	1 2④ 水木3-5	獣医
	4 卒業論文Ⅱ	2 6③-集中	獣医	9				4			9		4 総合獣医学演習Ⅰ※	1 4④ 木1	獣医
	5 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	10				5			10		5		

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限												
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土							
第1クォーター	1週目	月	動物薬理学総論(2年)(A0223)	獣医薬理学総論(2年)(A0233)				月	獣医臨床薬理学※(4年)(A0233)					月						月						月						月						月					
		火	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					火						火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)										
	2週目	水			フレッシュマンセミナー(1年)(A0229)			水			獣医薬理学実習(2年)(1組)(基礎実習室2 A0232)			水						水						水						水											
		木						木						木						木						木						木											
	3週目	金						金						金						金						金						金											
		土						土						土						土						土						土											
	4週目	月	動物薬理学総論(2年)(A0223)	獣医薬理学総論(2年)(A0233)				月						月						月						月						月											
		火	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					火						火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)										
5週目	水			フレッシュマンセミナー(1年)(A0229)			水			獣医薬理学実習(2年)(1組)(基礎実習室2 A0232)			水						水						水						水												
	木						木						木						木						木						木												
6週目	金						金						金						金						金						金												
	土						土						土						土						土						土												
7週目	月	動物薬理学総論(2年)(A0223)	獣医薬理学総論(2年)(A0233)				月						月						月						月						月												
	火	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					火						火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)											
8週目	水			フレッシュマンセミナー(1年)(A0229)			水			獣医薬理学実習(2年)(2組)(基礎実習室2 A0232)			水						水						水						水												
	木						木						木						木						木						木												
9週目	金						金						金						金						金						金												
	土						土						土						土						土						土												

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。獣医キャリアスキルアップ研修はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 その他兼担科目等
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名	水野 理介					所属学科	獣医学科				
No 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No 授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1 ライフサイエンス特別実習	1 5③ 集中	獣医	6 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6 卒業論文Ⅱ	2 5④ 集中	獣医
2 卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	7 獣医薬理学各論	2 2② 水1-2	獣医	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	7 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
3 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	8 獣医薬理学実習	1 2② 水木3-5	獣医	3 獣医毒性学実習	1 2④ 水木3-5	獣医	8 獣医毒性学実習	1 2④ 水木3-5	獣医
4			9 獣医臨床薬理学※	1 4② 月1	獣医	4 動物毒性学実習	1 2④ 月3-5	獣医	9 動物毒性学実習	1 2④ 月3-5	獣医
5			10 動物薬理学各論	2 2② 火1-2	獣医	5			10		

担当科目	①						②						③						④							
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限		
第1クォーター	1週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	2週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	3週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	4週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	5週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	6週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	7週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	8週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	9週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	10週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	11週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	12週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	13週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	14週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	15週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	16週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	17週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	18週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	19週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
	20週目	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 その他兼任科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		柴原 壽行					所属学科		獣医学科						
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	1 医動物学実習	1 2③ 火水3-5	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
2	獣医微生物学実習	2 2① 月火水木3-5	獣医	7	2 医動物学	2 2② 木1-2	獣医	7	2 国際動物関連法規※	1 5③ 水2	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
3	卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	8	3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8	3 卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	8	3		
4	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	9	4			9	4 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	9	4		
5				10	5			10	5			10	5		

担当科目	①						②						③						④							
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限		
第1クォーター	1週目	月					月					動物衛生学実習(3年)(2組) (獣医実習室1 A0241)	月						月						1 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	
	火						火						火						火						2 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	国際動物関連法規※(5年)(A0246)				水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					3 卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)	
	木						木	医動物学(2年) (A0229)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					4	
	金						金					金							金						5	
	2週目	月					月						動物衛生学実習(3年)(2組) (獣医実習室1 A0241)	月						月						1 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)
	火						火							火						火						2 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	国際動物関連法規※(5年)(A0246)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					3 卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)
	木						木	医動物学(2年) (A0229)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					4	
	金						金					金							金						5	
	3週目	月					月						動物衛生学実習(3年)(2組) (獣医実習室1 A0241)	月						月						1 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)
	火						火							火						火						2 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	国際動物関連法規※(5年)(A0246)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					3 卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)
	木						木	医動物学(2年) (A0229)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					4	
	金						金					金							金						5	
	4週目	月					月						動物衛生学実習(3年)(2組) (獣医実習室1 A0241)	月						月						1 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)
	火						火							火						火						2 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	国際動物関連法規※(5年)(A0246)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					3 卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)
	木						木	医動物学(2年) (A0229)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					4	
	金						金					金							金						5	
	5週目	月					月						動物衛生学実習(3年)(1組) (獣医実習室1 A0241)	月						月						1 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)
	火						火							火						火						2 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)	動物関連キャリア概論※(1年)(A0229)				水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	国際動物関連法規※(5年)(A0246)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					3 卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)
	木						木	医動物学(2年) (A0229)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					4	
金						金					金							金						5		
6週目	月					月						動物衛生学実習(3年)(1組) (獣医実習室1 A0241)	月						月						1 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	
火						火							火						火						2 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	
水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	国際動物関連法規※(5年)(A0246)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					3 卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)	
木						木	医動物学(2年) (A0229)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					4		
金						金					金							金						5		
7週目	月					月						動物衛生学実習(3年)(1組) (獣医実習室1 A0241)	月						月						1 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	
火						火							火						火						2 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	
水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)	動物関連キャリア概論※(1年)(A0229)				水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	国際動物関連法規※(5年)(A0246)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					3 卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)	
木						木	医動物学(2年) (A0229)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					4		
金						金					金							金						5		
8週目	月					月						動物衛生学実習(3年)(1組) (獣医実習室1 A0241)	月						月						1 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	
火						火							火						火						2 卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	
水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)	動物関連キャリア概論※(1年)(A0229)				水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)	国際動物関連法規※(5年)(A0246)					水	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					3 卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)	
木						木	医動物学(2年) (A0229)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					木	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)					4		
金						金					金							金						5		

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼任科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名	宇根 有美(ユミ)						所属学科	獣医学科					
------	-----------	--	--	--	--	--	------	------	--	--	--	--	--

担当科目	No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称		
	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目
1 週目	1 国際獣医学※	1 6① 月1	獣医	6 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣保	1 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6 獣医学各論	2 3③ 火1,水4	獣医	7 エキゾチックアニマル学※	1 3③ 火3-5,水3-5	獣医
	2 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	7 動物園・水族館学※	1 3② 月1	獣保	2 卒業論文Ⅱ(各研究室)	7 獣医学各論(各研究室)	獣医	7 エキゾチックアニマル学※	1 3③ 火3-5,水3-5	獣医	8 獣医学各論	1 3③ 火3-5,水3-5	獣医
	3 獣医学各論	1 2③ 火1	獣医	8 総合参加型臨床実習(5年)	9 総合参加型臨床実習(5年)	獣医	3 獣医学各論(各研究室)	8 総合参加型臨床実習(5年)	獣医	8 獣医学各論	1 3③ 火3-5,水3-5	獣医	9 獣医学各論	1 3③ 火3-5,水3-5	獣医
	4 総合参加型臨床実習	6 5④ 月火水木1-4,金3-4	獣医	9 総合参加型臨床実習(5年)	10 総合参加型臨床実習(5年)	獣医	4 獣医学各論(各研究室)	9 総合参加型臨床実習(5年)	獣医	9 獣医学各論	2 5③ 集中	獣医	10 総合参加型臨床実習(5年)	1 5④ 火1	獣医
	5 卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	10 総合参加型臨床実習(5年)	11 総合参加型臨床実習(5年)	獣医	5 総合獣医学演習Ⅱ※	1 6③ 金1	獣医	10 総合参加型臨床実習(5年)	1 6③ 金1	獣医	11 総合参加型臨床実習(5年)	1 5④ 月2	獣医

第1クォーター	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
1 週目	月						月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金						金					

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。「獣医病理解剖学実習」(3②)は、夏休み期間で集中して行う。

色凡例: 実習科目(黄色), 講義科目・演習科目(緑), 卒業論文・卒業研究(紫), その他兼担科目等(赤), ※オムニバス科目(白)

教員別時間割表

教員氏名	岩田 惠理					所属学科	獣医学科				
------	-------	--	--	--	--	------	------	--	--	--	--

No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	動物行動学	2 3①:月1-2	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6②:集中	獣医	6	1 人間・動物関係学	2 1③:水2、木2	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④:集中	獣医
2	卒業論文Ⅱ	2 6③:集中	獣医	7	生命倫理学	1 1②:水1	獣医	7	2 動物行動治療学	1 4③:水4	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④:集中	獣医
3	動物行動学	2 3①:水1-2	獣保	8	3 人間・動物関係学	2 1②:月3-4	獣保	8	3 卒業論文Ⅰ	2 5③:集中	獣医	8	3 総合獣医学演習Ⅰ※	1 4④:水1	獣医
4	卒業論文Ⅱ	2 6③:集中	獣医	9	4 愛玩動物飼育管理論	2 1②:水4	獣保	9	4 卒業論文Ⅲ	2 6③:集中	獣医	9	4 病院動物看護実習	2 3④:月火水1-4	獣保
5	卒業論文Ⅱ	2 6③:集中	獣医	10	5 動物看護技術学実習Ⅲ	1 3③:月火3-5	獣保	10	5 動物看護技術学実習Ⅲ	1 3③:月火3-5	獣保	10	5 動物の疼痛と福祉※	1 3④:金2	獣保

担当科目	第1クォーター						第2クォーター						第3クォーター						第4クォーター					
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
1週目	月	動物行動学(3年)(A0235)					月		人間・動物関係学(1年)(A0227)			月	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)		動物看護技術学実習Ⅲ(3年)(看護実習室)			月	病院動物看護実習(3年)(別途資料記載)					
	火						火					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火						
	水	動物行動学(3年)(A0244)					水	生命倫理学(1年)(A0227)		愛玩動物飼育管理論(1年)(A0246)		水	人間・動物関係学(1年)(A0227)		動物行動治療学(4年)(A0244)			水			卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
	木						木					木	人間・動物関係学(1年)(A0227)					木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)				金							金	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)	動物の疼痛と福祉(3年)(A0244)			
2週目	月	動物行動学(3年)(A0235)					月		人間・動物関係学(1年)(A0227)			月	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)		動物看護技術学実習Ⅲ(3年)(看護実習室)			月	病院動物看護実習(3年)(別途資料記載)					
	火						火					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火						
	水	動物行動学(3年)(A0244)					水	生命倫理学(1年)(A0227)		愛玩動物飼育管理論(1年)(A0246)		水	人間・動物関係学(1年)(A0227)		動物行動治療学(4年)(A0244)			水			卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
	木						木					木	人間・動物関係学(1年)(A0227)					木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)				金							金	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)	動物の疼痛と福祉(3年)(A0244)			
3週目	月	動物行動学(3年)(A0235)					月		人間・動物関係学(1年)(A0227)			月	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)		動物看護技術学実習Ⅲ(3年)(看護実習室)			月	病院動物看護実習(3年)(別途資料記載)					
	火						火					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火						
	水	動物行動学(3年)(A0244)					水	生命倫理学(1年)(A0227)		愛玩動物飼育管理論(1年)(A0246)		水	人間・動物関係学(1年)(A0227)		動物行動治療学(4年)(A0244)			水			卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
	木						木					木	人間・動物関係学(1年)(A0227)					木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)				金							金	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)	動物の疼痛と福祉(3年)(A0244)			
4週目	月	動物行動学(3年)(A0235)					月		人間・動物関係学(1年)(A0227)			月	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)		動物看護技術学実習Ⅲ(3年)(看護実習室)			月	病院動物看護実習(3年)(別途資料記載)					
	火						火					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火						
	水	動物行動学(3年)(A0244)					水	生命倫理学(1年)(A0227)		愛玩動物飼育管理論(1年)(A0246)		水	人間・動物関係学(1年)(A0227)		動物行動治療学(4年)(A0244)			水			卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
	木						木					木	人間・動物関係学(1年)(A0227)					木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)				金							金	総合獣医学演習Ⅰ※(4年)(A0233)	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
5週目	月	動物行動学(3年)(A0235)					月		人間・動物関係学(1年)(A0227)			月	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)		動物看護技術学実習Ⅲ(3年)(看護実習室)			月	病院動物看護実習(3年)(別途資料記載)					
	火						火					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火						
	水	動物行動学(3年)(A0244)					水	生命倫理学(1年)(A0227)		愛玩動物飼育管理論(1年)(A0246)		水	人間・動物関係学(1年)(A0227)		動物行動治療学(4年)(A0244)			水			卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
	木						木					木	人間・動物関係学(1年)(A0227)					木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)				金							金	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)	動物の疼痛と福祉(3年)(A0244)			
6週目	月	動物行動学(3年)(A0235)					月		人間・動物関係学(1年)(A0227)			月	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)		動物看護技術学実習Ⅲ(3年)(看護実習室)			月	病院動物看護実習(3年)(別途資料記載)					
	火						火					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火						
	水	動物行動学(3年)(A0244)					水	生命倫理学(1年)(A0227)		愛玩動物飼育管理論(1年)(A0246)		水	人間・動物関係学(1年)(A0227)		動物行動治療学(4年)(A0244)			水			卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
	木						木					木	人間・動物関係学(1年)(A0227)					木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)				金							金	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)	動物の疼痛と福祉(3年)(A0244)			
7週目	月	動物行動学(3年)(A0235)					月		人間・動物関係学(1年)(A0227)			月	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)		動物看護技術学実習Ⅲ(3年)(看護実習室)			月	病院動物看護実習(3年)(別途資料記載)					
	火						火					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火						
	水	動物行動学(3年)(A0244)					水	生命倫理学(1年)(A0227)		愛玩動物飼育管理論(1年)(A0246)		水	人間・動物関係学(1年)(A0227)		動物行動治療学(4年)(A0244)			水			卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
	木						木					木	人間・動物関係学(1年)(A0227)					木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)				金							金	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)	動物の疼痛と福祉(3年)(A0244)			
8週目	月	動物行動学(3年)(A0235)					月		人間・動物関係学(1年)(A0227)			月	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)		動物看護技術学実習Ⅲ(3年)(看護実習室)			月	病院動物看護実習(3年)(別途資料記載)					
	火						火					火	卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)					火						
	水	動物行動学(3年)(A0244)					水	生命倫理学(1年)(A0227)		愛玩動物飼育管理論(1年)(A0246)		水	人間・動物関係学(1年)(A0227)		動物行動治療学(4年)(A0244)			水			卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			
	木						木					木	人間・動物関係学(1年)(A0227)					木						
	金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					金	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)				金							金	総合獣医学演習Ⅰ※(4年)(A0233)	卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)			

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

Table with columns for Instructors (教員氏名), Faculty (所属学科), and Courses (授業科目). Lists names like 江藤 真澄 and various course numbers and titles.

Table with columns for Course No. (授業科目No.), Course Name (授業科目名称), Unit/Year (単位数/配当年次), and Target Course (対象学科).

Main course schedule grid with columns for weeks (週目) and time slots (1時限 to 6時限). Includes course titles like '生命科学実習(1年)(1組)' and '獣医化学(1年)'.

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例 実習科目 講義科目・演習科目 卒業論文・卒業研究 その他兼担科目等 ※オムニバス科目 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載

教員別時間割表

教員氏名	九郎丸 正道					所属学科	獣医学科				
------	--------	--	--	--	--	------	------	--	--	--	--

担当科目	No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			
	単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科		
1	生命科学実習	1 1①: 月火水3-5, 木4-5金5	獣医	6			1	卒業論文Ⅰ	2 5③: 集中	獣医	6	1	卒業論文Ⅰ	2 5④: 集中	獣医	6
2	卒業論文Ⅱ	2 6①: 集中	獣医	7			2	総合獣医学演習Ⅱ※	1 6③: 金1	獣医	7	2	卒業論文Ⅲ	2 6④: 集中	獣医	7
3	生命科学実習	1 1①: 月火水3-5, 木4-5金5	獣保	8			3	卒業論文Ⅲ	2 6③: 集中	獣医	8	3	獣医解剖学実習	2 2④: 月火3-5, 水木3-5	獣医	8
4				9			4	動物形態機能学Ⅰ	1 1③: 金3	獣保	9	4	比較動物機能科学※	1 5④: 金2	獣医	9
5				10			5	動物形態機能学実習	1 1③: 月3-5	獣保	10	5				10

第1クォーター	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金	
1週目																																				
2週目																																				
3週目																																				
4週目																																				
5週目																																				
6週目																																				
7週目																																				
8週目																																				

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例: 実習科目 (黄色), 講義科目・演習科目 (緑), 卒業論文・卒業研究 (紫), その他兼任科目等 (赤), ※オムニバス科目 (白)

教員別時間割表

教員氏名		汾陽 光盛					所属学科		獣医学科						
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	獣医生理学	2 1③ 月3、水1	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
2	卒業論文Ⅰ	2 5③-集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医
3	卒業論文Ⅲ	2 6③-集中	獣医	8	3 卒業論文Ⅲ	2 6③-集中	獣医	8	3 卒業論文Ⅲ	2 6③-集中	獣医	8	3 卒業論文Ⅲ	2 6③-集中	獣医
4				9	4 獣医生理学実習	1 1④ 水木3-5	獣医	9	4 獣医生理学実習	1 1④ 水木3-5	獣医	9	4 獣医生理学実習	1 1④ 水木3-5	獣医
5				10	5			10	5			10	5		

担当科目	①						②						③						④					
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
1週目	月						月						月	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)	獣医生理学(1年) (A0227)				月	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)				
	火		生命科学実習(1年)(1組) (基礎実習室1 A0231)				火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)				
2週目	水						水						水	獣医生理学(1年) (A0227)					水					
	木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					木						木						木					
3週目	金						金						金						金					
	月						月						月	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)	獣医生理学(1年) (A0227)				月	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)				
4週目	火		生命科学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)				火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)				
	水						水						水	獣医生理学(1年) (A0227)					水					
5週目	木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					木						木						木					
	金						金						金						金					
6週目	月						月						月	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)	獣医生理学(1年) (A0227)				月	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)				
	火		生命科学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)				火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)				
7週目	水						水						水	獣医生理学(1年) (A0227)					水					
	木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					木						木						木					
8週目	金						金						金						金					
	月						月						月	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)	獣医生理学(1年) (A0227)				月	卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)				
9週目	火		生命科学実習(1年)(3組) (基礎実習室1 A0231)				火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)				
	水						水						水	獣医生理学(1年) (A0227)					水					
10週目	木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					木						木						木					
	金						金						金						金					

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 その他兼任科目等
 ※オムニバス科目
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載

教員別時間割表

教員氏名	西木 禎一										所属学科	獣医学科					
------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	------	--	--	--	--	--

No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	卒業論文Ⅱ	2 6①・集中	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6②・集中	獣医	6	1 分子細胞生理学※	1 5③・月1	獣医	6	獣医病理モデル学※	1 4③・水1	獣医	1	卒業論文Ⅰ	2 5④・集中	獣医
2				7	2 獣医薬理学実習	1 2②・水木3-5	獣医	7	2 獣医病理モデル学※	1 5③・水1	獣医	7	レギュラトリー科学※	1 4③・木3	獣医	2	卒業論文Ⅲ	2 6④・集中	獣医
3				8				8	3 レギュラトリー科学※	1 5③・木3	獣医	8				3	獣医毒性学	2 2④・水1-2	獣医
4				9				9	4 卒業論文Ⅰ	2 5③・集中	獣医	9				4	獣医毒性学実習	1 2④・水木3-5	獣医
5				10				10	5 卒業論文Ⅲ	2 6③・集中	獣医	10				5	動物毒性学実習	1 2④・月3-5	獣医

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限																	
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金													
第1クオーター	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						獣医薬理学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						動物毒性学実習(2年)(獣医実習室2 A0232)											
							獣医薬理学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)						獣医毒性学(2年)(A0233)						獣医毒性学実習(2年)(1組) (獣医実習室2 A0232)																	
							獣医薬理学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)						獣医毒性学(2年)(A0233)						獣医毒性学実習(2年)(1組) (獣医実習室2 A0232)																	
							獣医薬理学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)						獣医毒性学(2年)(A0233)						獣医毒性学実習(2年)(2組) (獣医実習室2 A0232)																	
							獣医薬理学実習(2年)(2組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)						レギュラトリー科学※(5年)(A0227)						獣医毒性学(2年)(A0233)						獣医毒性学実習(2年)(2組) (獣医実習室2 A0232)											
							獣医薬理学実習(2年)(2組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)						獣医病理モデル学※(5年)/(4年)(A0246)						レギュラトリー科学※(5年)(A0227)						獣医毒性学(2年)(A0233)						獣医毒性学実習(2年)(2組) (獣医実習室2 A0232)					
							獣医薬理学実習(2年)(2組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)						獣医病理モデル学※(5年)/(4年)(A0246)						レギュラトリー科学※(5年)(A0227)						獣医毒性学(2年)(A0233)						獣医毒性学実習(2年)(1組) (獣医実習室2 A0232)					
							獣医薬理学実習(2年)(2組) (基礎実習室2 A0232)						卒業論文Ⅰ(5年)(各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年)(各研究室)						獣医病理モデル学※(5年)/(4年)(A0246)						レギュラトリー科学※(5年)(A0227)						獣医毒性学(2年)(A0233)						獣医毒性学実習(2年)(2組) (獣医実習室2 A0232)					

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載

教員別時間割表

教員氏名		森川 茂						所属学科		獣医学科									
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	獣医微生物学※	2 2① 木1-2	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	1 分子疫学※	1 5③ 木1	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6			
2	獣医微生物学実習	2 2① 月火水木3-5	獣医	7	2 人獣共通感染症学実習	1 5② 集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	7			
3	卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	8				8	3 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	8	3 国際動物疫病学※	1 5④ 金3-4	獣医	8			
4	バイオセーフティ学	1 2① 月2	獣保	9				9	4 動物微生物学実習	1 2③ 木3-5	獣保	9							
5				10				10				10							

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
第1クォーター	1週目																																			
	2週目																																			
	3週目																																			
	4週目																																			
	5週目																																			
	6週目																																			
	7週目																																			
	8週目																																			

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。「人獣共通感染症学実習」(5②)は夏休み期間で集中して行う。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名	邊見 弘明	所属学科	獣医学科
------	-------	------	------

No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	卒業論文Ⅱ	2 6①:集中	獣医	6				1	獣免疫学	2 2③:水1-2	獣医	6	卒業論文Ⅲ	2 6③:集中	獣医
2				7				2	獣免疫学実習	1 2③:月火3-5	獣医	7			
3				8				3	発生工学※	1 5③:火2	獣医	8			
4				9				4	ライフサイエンス特別実習	1 5③:金3-5	獣医	9			
5				10				5	卒業論文Ⅰ	2 5③:集中	獣医	10			

担当科目	①						②						③						④																																			
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限																														
1週目	月						月					獣医実験動物学実習(2年)(2組) (基礎実習室2 A0232)						月					獣免疫学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)						月						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)																			
	火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)										発生工学※(5年) (A0244)						火											卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)																		
2週目	水						水	動物免疫学(2年) (A0228)																	水																水						獣免疫学(2年) (A0233)							
	木						木																		木																木						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
3週目	金						金																		金																金													
	月						月						獣医実験動物学実習(2年)(2組) (基礎実習室2 A0232)												月																月						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)							
4週目	火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)																	火															火						発生工学※(5年) (A0244)						獣免疫学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)		
	水						水	動物免疫学(2年) (A0228)																	水																水						獣免疫学(2年) (A0233)							
5週目	木						木																	木																木						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)								
	金						金																		金																金													
6週目	月						月						獣医実験動物学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)											月																月						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)								
	火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)																	火																火						発生工学※(5年) (A0244)						獣免疫学実習(2年)(2組) (基礎実習室2 A0232)	
7週目	水						水	動物免疫学(2年) (A0228)																水																水						獣免疫学(2年) (A0233)								
	木						木																		木																木						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
8週目	金						金																	金																金														
	月						月						獣医実験動物学実習(2年)(1組) (基礎実習室2 A0232)											月																月						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)								
9週目	火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					火	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)																火																火						発生工学※(5年) (A0244)						獣免疫学実習(2年)(2組) (基礎実習室2 A0232)		
	水						水	動物免疫学(2年) (A0228)																水																水						獣免疫学(2年) (A0233)								
10週目	木						木																	木																木						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)								
	金						金																	金																金														

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
■ 実習科目
■ 講義科目・演習科目
■ 卒業論文・卒業研究
■ 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
■ その他兼任科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名	柳井 徳磨					所属学科	獣医学科				
------	-------	--	--	--	--	------	------	--	--	--	--

担当科目	No 授業科目名称 単位数/配当年次 対象学科			No 授業科目名称 単位数/配当年次 対象学科			No 授業科目名称 単位数/配当年次 対象学科			No 授業科目名称 単位数/配当年次 対象学科			No 授業科目名称 単位数/配当年次 対象学科				
	1	国際獣医法医学※ (6年) (A0227)	1 6① 月1	獣医	6	1 野生動物学	2 3② 金1-2	獣医	6	1 獣医病理学実習 (各研究室)	1 3③ 月3-5, 火3-5	獣医	6	1	国際展示動物疾病学※ (5年) (A0244)	1 5④ 月2	獣医
2	卒業論文Ⅱ (各研究室)	2 6① 集中	獣医	7	2 動物感染症学※ (3年) (A0233)	2 3② 火1, 水2	獣医	7	2 エキゾチックアニマル学※ (各研究室)	1 5③ 金2	獣医	7	2	現代人の科学A (1年) (A0222)	1 1④ 木1	獣医	7
3	野生動物学 (各研究室)	2 2① 火2金2	獣医	8	3 国際野生動物管理理学 (6年) (A0244)	1 6② 火2	獣医	8	3 卒業論文Ⅰ (各研究室)	2 5③ 集中	獣医	8	3	現代人の科学A (1年) (A0222)	1 1④ 木1	獣医	8
4	獣医微生物学実習 (各研究室)	2 2① 月火水木3-5	獣医	9	4 国際生物資源学※ (6年) (A0244)	1 6② 水1	獣医	9	4 卒業論文Ⅱ (各研究室)	2 6③ 集中	獣医	9	4	卒業論文Ⅰ (各研究室)	2 5④ 集中	獣医	9
5				10	5 動物園・水族館学※ (3年) (A0244)	1 3② 月1	獣医	10	5 エキゾチックアニマル学※ (各研究室)	1 3③ 金2	獣医	10	5	卒業論文Ⅲ (各研究室)	2 6④ 集中	獣医	10

第1クォーター	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限																																																																																							
	1週目	月	国際獣医法医学※ (6年) (A0227)	火	野生動物学 (2年) (A0227)	水	卒業論文Ⅱ (6年) (各研究室)	木	野生動物学 (2年) (A0227)	金	野生動物学 (2年) (A0227)	月	動物園・水族館学※ (3年) (A0244)	火	国際野生動物管理理学 (6年) (A0244)	水	動物感染症学※ (3年) (A0233)	木	現代人の科学A (1年) (A0223)	金	野生動物学 (3年) (A0229)	月	卒業論文Ⅰ (5年) (各研究室)	火	卒業論文Ⅲ (6年) (各研究室)	水	卒業論文Ⅱ (6年) (各研究室)	木	現代人の科学A (1年) (A0222)	金	野生動物学 (2年) (A0227)	1週目	月	国際獣医法医学※ (6年) (A0227)	火	野生動物学 (2年) (A0227)	水	卒業論文Ⅱ (6年) (各研究室)	木	野生動物学 (2年) (A0227)	金	野生動物学 (2年) (A0227)	2週目	月	動物園・水族館学※ (3年) (A0244)	火	国際野生動物管理理学 (6年) (A0244)	水	動物感染症学※ (3年) (A0233)	木	現代人の科学A (1年) (A0223)	金	野生動物学 (3年) (A0229)	3週目	月	卒業論文Ⅰ (5年) (各研究室)	火	卒業論文Ⅲ (6年) (各研究室)	水	卒業論文Ⅱ (6年) (各研究室)	木	現代人の科学A (1年) (A0222)	金	野生動物学 (2年) (A0227)	4週目	月	動物園・水族館学※ (3年) (A0244)	火	国際野生動物管理理学 (6年) (A0244)	水	動物感染症学※ (3年) (A0233)	木	現代人の科学A (1年) (A0223)	金	野生動物学 (3年) (A0229)	5週目	月	卒業論文Ⅰ (5年) (各研究室)	火	卒業論文Ⅲ (6年) (各研究室)	水	卒業論文Ⅱ (6年) (各研究室)	木	現代人の科学A (1年) (A0222)	金	野生動物学 (2年) (A0227)	6週目	月	国際獣医法医学※ (6年) (A0227)	火	野生動物学 (2年) (A0227)	水	卒業論文Ⅱ (6年) (各研究室)	木	野生動物学 (2年) (A0227)	金	野生動物学 (2年) (A0227)	7週目	月	動物園・水族館学※ (3年) (A0244)	火	国際野生動物管理理学 (6年) (A0244)	水	動物感染症学※ (3年) (A0233)	木	現代人の科学A (1年) (A0223)	金	野生動物学 (3年) (A0229)	8週目	月	卒業論文Ⅰ (5年) (各研究室)	火	卒業論文Ⅲ (6年) (各研究室)	水	卒業論文Ⅱ (6年) (各研究室)	木	現代人の科学A (1年) (A0222)	金

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		杉山 晶彦		所属学科		獣医学科	
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	臨床検査学入門	1 3① 水2	獣医	6	卒業論文Ⅲ(6年)	2 5④ 集中	獣医
2	獣医血液・免疫病学	1 4① 水1	獣医	7	卒業論文Ⅱ(6年)	2 6② 集中	獣医
3	総合参加型臨床実習	6 5① 月火水木1-4, 金2-4	獣医	8	卒業論文Ⅰ(5年)	2 6④ 集中	獣医
4	卒業論文Ⅱ(6年)	2 6③ 集中	獣医	9	卒業論文Ⅲ(6年)	2 5④ 集中	獣医
5				10			

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
第1クォーター	1週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
	2週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
	3週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
	4週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
	5週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
第2クォーター	1週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	2週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	3週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	4週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	5週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
第3クォーター	1週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	2週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	3週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	4週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	5週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
第4クォーター	1週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	2週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	3週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	4週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										
	5週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)						産業動物臨床実習(4年)(2組) (大動物臨床実習室)										

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他担当科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		足立 吉敷						所属学科		獣医学科												
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科			
1	食品衛生学実習	1 3① 月火水木3-5	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	6	卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6	卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医			
2	卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	7	動物衛生学	1 3② 金4	獣医	7	2	卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	7	2	卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	7	2	卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
3				8				8				8				8			8			
4				9				9				9				9			9			
5				10				10				10				10			10			

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限											
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土						
第1クォーター	1週目																																									
	2週目																																									
	3週目																																									
	4週目																																									
	5週目																																									
	6週目																																									
	7週目																																									
	8週目																																									
第2クォーター	1週目																																									
	2週目																																									
	3週目																																									
	4週目																																									
	5週目																																									
	6週目																																									
	7週目																																									
	8週目																																									
第3クォーター	1週目																																									
	2週目																																									
	3週目																																									
	4週目																																									
	5週目																																									
	6週目																																									
	7週目																																									
	8週目																																									
第4クォーター	1週目																																									
	2週目																																									
	3週目																																									
	4週目																																									
	5週目																																									
	6週目																																									
	7週目																																									
	8週目																																									

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		門平 睦代						所属学科		獣医学科									
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	獣医学	2 3① 金2-3	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	専門英語ⅡA	0.5 3③ 木2	獣医	6	卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6	卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
2	卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	7	獣医キャリアスキルアップ研	2 5② 月火木金1-4	獣医	7	卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	7	卒業論文Ⅱ	2 6④ 集中	獣医	7	卒業論文Ⅱ	2 6④ 集中	獣医
3				8	獣医臨床疫学演習※	1 6② 金3-4(前半で終了)	獣医	8	卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	8	総合獣医学演習Ⅰ※	1 4④ 木1	獣医	8	総合獣医学演習Ⅰ※	1 4④ 木1	獣医
4				9				9	専門英語ⅡA	0.5 3③ 木2	獣保	9	国際動物疫学※	1 5④ 金3-4	獣医	9	国際動物疫学※	1 5④ 金3-4	獣医
5				10				10				10							

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
第1クォーター	1週目																																			
	2週目																																			
	3週目																																			
	4週目																																			
	5週目																																			
	6週目																																			
	7週目																																			
	8週目																																			

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
■ 実習科目
■ 講義科目・演習科目
■ 卒業論文・卒業研究
■ 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
■ その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名	前多 敬一郎										所属学科	獣医学科					
------	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	------	--	--	--	--	--

担当科目	No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称		
	単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科		単位数/配当年次	対象学科	
1	卒業論文Ⅱ	2 6①・集中	獣医	6			1 遺伝育種学※	2 2③ 木1-2	獣医	6	遺伝育種学※	2 2③ 木1-2	獣医	6				
2				7			2 獣医臨床繁殖学	2 4③ 水1-2	獣医	7				2	卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	
3				8			3 獣医臨床繁殖学実習	1 4③ 月3-5, 火3-5	獣医	8				3	総合獣医学演習Ⅰ※	1 4④ 木1	獣医	
4				9			4 卒業論文Ⅰ	2 5③・集中	獣医	9				4				
5				10			5 卒業論文Ⅲ	2 6③・集中	獣医	10				5				

①	1時限						②	1時限						③	1時限						④	1時限					
	月	火	水	木	金	土		月	火	水	木	金	土		月	火	水	木	金	土		月	火	水	木	金	土
1週目	月						月						月						月								
	火						火						火						火								
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	獣医臨床繁殖学(4年) (A0244)					水								
	木						木						木	遺伝育種学※(2年) (A0229)					木								
	金						金						金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
	土						土						土						土								
2週目	月						月						月						月								
	火						火						火						火								
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	獣医臨床繁殖学(4年) (A0244)					水								
	木						木						木	遺伝育種学※(2年) (A0229)					木								
	金						金						金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
	土						土						土						土								
3週目	月						月						月						月								
	火						火						火						火								
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	獣医臨床繁殖学(4年) (A0244)					水								
	木						木						木	遺伝育種学※(2年) (A0229)					木								
	金						金						金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
	土						土						土						土								
4週目	月						月						月						月								
	火						火						火						火								
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	獣医臨床繁殖学(4年) (A0244)					水								
	木						木						木	遺伝育種学※(2年) (A0229)					木								
	金						金						金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
	土						土						土						土								
5週目	月						月						月						月								
	火						火						火						火								
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	獣医臨床繁殖学(4年) (A0244)					水								
	木						木						木	遺伝育種学※(2年) (A0229)					木								
	金						金						金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
	土						土						土						土								
6週目	月						月						月						月								
	火						火						火						火								
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	獣医臨床繁殖学(4年) (A0244)					水								
	木						木						木	遺伝育種学※(2年) (A0229)					木								
	金						金						金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
	土						土						土						土								
7週目	月						月						月						月								
	火						火						火						火								
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	獣医臨床繁殖学(4年) (A0244)					水								
	木						木						木	遺伝育種学※(2年) (A0229)					木								
	金						金						金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
	土						土						土						土								
8週目	月						月						月						月								
	火						火						火						火								
	水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					水	獣医臨床繁殖学(4年) (A0244)					水								
	木						木						木	遺伝育種学※(2年) (A0229)					木								
	金						金						金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)					金	卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)							
	土						土						土						土								

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
■ 実習科目
■ 講義科目・演習科目
■ 卒業論文・卒業研究
■ その他兼担科目等
 ※オムニバス科目
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載

教員別時間割表

教員氏名		山添 和明		所属学科		獣医学科	
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	総合参加型臨床実習	6 5① 月火水木1-4, 金3-4	獣医	1	獣医外科学総論	1 3③ 水1	獣医
2	修復・再生医療科学※	1 6① 火4	獣医	2	獣医手術学総論	1 3③ 水2	獣医
3	卒業論文Ⅱ	2 6①・集中	獣医	3	卒業論文Ⅰ	2 5③・集中	獣医
4		9		4	卒業論文Ⅲ	2 6③・集中	獣医
5		10		5	小動物内科学実習	1 3③ 木3-5, 金3-5	獣医

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限											
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土						
1週目	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
2週目	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
3週目	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
4週目	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
5週目	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
6週目	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
7週目	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
8週目	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					
	卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年)(病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)						卒業論文Ⅱ(6年)(各研究室)					

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		岡村 泰彦		所属学科		獣医学科	
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	小動物内科学実習	1 3③	木3-5、金3-5	獣医	6		
2	卒業論文Ⅰ	2 5③	集中	獣医	7		
3	卒業論文Ⅲ	2 6③	集中	獣医	8		
4					9		
5					10		

No		授業科目名称		単位数/配当年次		対象学科	
1	総合参加型臨床実習	6 5①	月火水木1-4、金3-4	獣医	6		
2	卒業論文Ⅱ	2 6①	集中	獣医	7		
3					8		
4					9		
5					10		

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
第1クォーター	1週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
	2週目	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
	3週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
	4週目	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										
	5週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)										

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		稲葉 俊夫		所属学科		獣医学科	
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	総合参加型臨床実習	6 5① 月火水:1-4, 金3-4	獣医	1	獣医臨床繁殖学実習	1 4③ 月3-5, 火3-5	獣医
2	卒業論文Ⅱ	2 6①:集中	獣医	2	卒業論文Ⅰ	2 5③:集中	獣医
3	人工授精学実習	1 4① 木3-5	獣保	3	卒業論文Ⅲ	2 6③:集中	獣医
4				4			
5				5			

担当科目	①						②						③						④						
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	
第1クォーター	月						月						月						月						
	火			人工授精学実習(4年) (大動物臨床実習室)			火						火						火						
	水	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						水						水						水					
	木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)			人工授精学実習(4年) (大動物臨床実習室)			木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					木						木					
	金							金						金						金					
第2クォーター	月						月						月						月						
	火			人工授精学実習(4年) (大動物臨床実習室)			火						火						火						
	水	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						水						水						水					
	木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)			人工授精学実習(4年) (大動物臨床実習室)			木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					木						木					
	金							金						金						金					
第3クォーター	月						月						月						月						
	火			人工授精学実習(4年) (大動物臨床実習室)			火						火						火						
	水	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						水						水						水					
	木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)			人工授精学実習(4年) (大動物臨床実習室)			木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					木						木					
	金							金						金						金					
第4クォーター	月						月						月						月						
	火			人工授精学実習(4年) (大動物臨床実習室)			火						火						火						
	水	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						水						水						水					
	木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)			人工授精学実習(4年) (大動物臨床実習室)			木	卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)					木						木					
	金							金						金						金					

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 その他兼担科目等
 ※オムニバス科目
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載

教員別時間割表

教員氏名	田口 純	所属学科	獣医学科
------	------	------	------

担当科目	No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称			No. 授業科目名称		
	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目	単位数/配当年次	対象学科	対象科目
1 総合英語 I A	1 1① 金4	共通		6 TOEICセミナー I	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通		1 総合英語 II A	1 1③ 金4	獣医	6 TOEICセミナー I	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通		1 総合英語 II B	1 1④ 金4	共通		6 TOEICセミナー I	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通
	2 実用英語(アカデミックライティング) 1 1① 水1	共通		7 TOEICセミナー II	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通		2 総合英語 IV A	1 2③ 金3	獣医	7 TOEICセミナー II	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通		2 総合英語 IV B	1 2④ 金3	共通		7 TOEICセミナー II	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通
	3 実用英語(プレゼンテーション) 1 1① 木2	共通		8 海外文化研修	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通		3 応用英語 II A	1 3③ 木1	獣医	8 海外文化研修	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通		3 応用英語 II B	1 3④ 木1	共通		8 海外文化研修	2 1・2・3・4・5・6①・②・③・共通
	4 総合英語 III A	1 2① 金3	共通	9 ※6~8は単位認定科目			4 総合英語 III B	1 2② 金3	共通	9 ※6~8は単位認定科目			4 総合英語 III B	1 2② 金3	共通		9 ※6~8は単位認定科目	
	5 応用英語 I A	1 3① 木1	共通	10			5 応用英語 I B	1 3② 木1	共通	10			5 応用英語 I B	1 3② 木1	共通		10	

1週目	① 1時限 2時限 3時限 4時限 5時限 6時限						2週目	② 1時限 2時限 3時限 4時限 5時限 6時限						3週目	③ 1時限 2時限 3時限 4時限 5時限 6時限						4週目	④ 1時限 2時限 3時限 4時限 5時限 6時限					
	月	火	水	木	金	土		月	火	水	木	金	土		月	火	水	木	金	土		月	火	水	木	金	土
1週目							1週目							1週目							1週目						
2週目							2週目							2週目							2週目						
3週目							3週目							3週目							3週目						
4週目							4週目							4週目							4週目						
5週目							5週目							5週目							5週目						
6週目							6週目							6週目							6週目						
7週目							7週目							7週目							7週目						
8週目							8週目							8週目							8週目						

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例 実習科目 講義科目・演習科目 卒業論文・卒業研究 その他兼担科目等 ※オムニバス科目
一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載

教員別時間割表

教員氏名	山田 裕	所属学科	獣医学科
------	------	------	------

No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6	卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	卒業論文Ⅰ	2 5③-集中	獣医	6	卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
2	産業動物臨床学	2 4① 水3-4	獣医	7	2 獣医臨床薬理学※	1 4② 月1	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6③-集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
3	総合参加型臨床実習	6 5① 月火水木1-4、金2-4	獣医	8	3 産業動物臨床実習	2 4② 月火水木3-5	獣医	8	3			8	3 総合獣医学演習Ⅰ※	1 4④ 木1	獣医
4	卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	9	4			9	4			9	4 産業動物看護学実習	1 2④ 水3-5	獣医
5	動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	10	5			10	5			10	5		

担当科目	1 1時限						2 2時限						3 3時限						4 4時限						5 5時限						6 6時限																								
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土																			
第1クォーター	1週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)											
	2週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)											
	3週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)											
	4週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)											
	5週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						動物関連キャリア概論※(1年)(A0228)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)											
第2クォーター	6週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)											
	7週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						動物関連キャリア概論※(1年)(A0229)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						獣医臨床薬理学※(4年)(A0233)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)					
	8週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						動物関連キャリア概論※(1年)(A0229)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						獣医臨床薬理学※(4年)(A0233)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)					
	9週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						動物関連キャリア概論※(1年)(A0229)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						獣医臨床薬理学※(4年)(A0233)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)					
	10週目	総合参加型臨床実習(5年) (病院・学外)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						動物関連キャリア概論※(1年)(A0229)						産業動物臨床学(4年) (A0246)						獣医臨床薬理学※(4年)(A0233)						卒業論文Ⅱ(6年) (各研究室)						卒業論文Ⅰ(5年) (各研究室)						卒業論文Ⅲ(6年) (各研究室)						産業動物看護学実習(2年) (大動物臨床実習室)					

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼任科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名	伊豆 弥生					所属学科	獣医学科								
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
担当科目	1 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	1 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	1 獣医免疫学実習	1 2③ 月火3-5	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6
	2 専門英語ⅠA	0.5 3① 木2	獣医	2 動物実験学※	2 2② 火1-2	獣医	7	2 獣医病態モデル学※	1 5③ 水1	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	7
	3 修復・再生医療科学※	1 6① 火4	獣医	3 獣医実験動物学実習	1 2② 月火3-5	獣医	8	3 ライフサイエンス特別実習	1 5③ 集中	獣医	8	3 専門英語ⅡB	0.5 3④ 木2	獣医	8
	4 卒業論文Ⅱ	2 6① 集中	獣医	4			9	4 卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医	9	4 専門英語ⅡB	0.5 3④ 木2	獣医	9
	5 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	5			10	5 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医	10	5			10

担当科目	1クォーター						2クォーター						3クォーター						4クォーター											
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限						
1週目	月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金					
2週目	月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金					
3週目	月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金					
4週目	月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金					
5週目	月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金					
6週目	月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金					
7週目	月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金					
8週目	月						月						月						月						月					
	火						火						火						火						火					
	水						水						水						水						水					
	木						木						木						木						木					
	金						金						金						金						金					

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼任科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		片山 圭一					所属学科		獣医学科						
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
担当科目	1 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	担当科目	1 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	担当科目	1 獣医病理学実習	1 3③ 月3-5,火3-5	獣医	担当科目	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
	2 生命科学実習	1 1① 月火水3-5,木4-5,金5	獣医		2 専門英語ⅠB	0.5 3② 木2	獣医		2 ライフサイエンス特別実習	1 5③ 集中	獣医		2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
	3 総合参加型臨床実習	6 5③ 月火水木1-4,金2-4	獣医		3 動物病理学	2 2② 木3-4	獣医		3 卒業論文Ⅰ	2 5③ 集中	獣医		3		
	4 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医		4 専門英語ⅠB	0.5 3② 木2	獣医		4 卒業論文Ⅲ	2 6③ 集中	獣医		4		
	5 生命科学実習	1 1① 月火水3-5,木4-5,金5	獣医		5 獣医病理解剖学実習	1 3② 集中	獣医		5 獣医組織学実習	1 1③ 木水3-5	獣医		5		

第1クォーター	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限					
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土
1週目																																				
2週目																																				
3週目																																				
4週目																																				
5週目																																				
6週目																																				
7週目																																				
8週目																																				

備考: 獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。獣医キャリアスキルアップ研修はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。「獣医病理解剖学実習」(3②)は、夏休み期間で集中して行う。

色凡例: 実習科目 (黄色), 講義科目・演習科目 (緑), 卒業論文・卒業研究 (紫), その他兼担科目等 (赤), ※オムニバス科目 (白)

教員別時間割表

教員氏名	北村 真一					所属学科	獣医学科								
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
担当科目	1 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	6	1 魚病学	2 3② 月、火、2	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5③・集中	獣医	6	1 獣医公衆衛生学実習	1 2④ 月火3-5	獣医
	2 卒業論文Ⅱ	2 6①・集中	獣医	7	2 魚病学実習	1 3② 水木3-5	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6③・集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医
	3 動物関連キャリア概論※	1 1① 水2	獣医	8	3 動物衛生学実習	1 3② 月火3-5	獣医	8	3			8	3 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医
	4			9	4 国際生物資源学※	1 6② 水1	獣医	9	4			9	4		
	5			10	5 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	10	5			10	5		

担当科目	1時限						2時限						3時限						4時限						5時限						6時限											
	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土						
第1クォーター	1週目																																									
	2週目																																									
	3週目																																									
	4週目																																									
	5週目																																									
	6週目																																									
	7週目																																									
	8週目																																									

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
■ 実習科目
■ 講義科目・演習科目
■ 卒業論文・卒業研究
■ 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
■ その他兼任科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		畑 明寿					所属学科		獣医学科						
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
1	動物臨床検査学Ⅰ	2 5④	集中	獣医	6			1	卒業論文Ⅰ	2 5④	集中	獣医	6		
2	卒業論文Ⅱ	2 6③	集中	獣医	7			2	卒業論文Ⅱ	2 6④	集中	獣医	7		
3	動物臨床検査学Ⅱ	2 3②	火1-2	獣保	8			3				8			
4	動物臨床検査学Ⅲ	2 6③	集中	獣医	9			4				9			
5					10			5				10			

担当科目	No 1 動物臨床検査学Ⅰ (A0246)						No 2 動物臨床検査学Ⅱ (A0228)						No 3 動物臨床検査学Ⅲ (A0242)						No 4 動物臨床検査学Ⅳ (A0246)						
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	
第1クォーター	1週目																								
	2週目																								
	3週目																								
	4週目																								
	5週目																								
第2クォーター	6週目																								
	7週目																								
	8週目																								
	9週目																								
	10週目																								

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 実習科目
 講義科目・演習科目
 卒業論文・卒業研究
 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載
 その他兼任科目等
 ※オムニバス科目

教員別時間割表

教員氏名		村田 拓也					所属学科	獣医学科											
No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科	No	授業科目名称	単位数/配当年次	対象学科
担当科目	1 生命科学	1 1① 月2	獣医	6	1 卒業論文Ⅱ	2 6② 集中	獣医	6	1 ライフサイエンス特別実習	1 5③ 集中	獣医	6	1 卒業論文Ⅰ	2 5④ 集中	獣医	6	1 動物生理学(1年)	(A0221)	
	2 生命科学実習	1 1① 月火水3-5,木4-5金5	獣医	7	2 獣医生化学実習	1 1② 月火水木3-4	獣医	7	2 卒業論文Ⅰ	2 5③-集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ	2 6④ 集中	獣医	7	2 卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)
	3 卒業論文Ⅱ	2 6①-集中	獣医	8	3			8	3 卒業論文Ⅲ	2 6③-集中	獣医	8	3 比較動物機能科学※	1 5④ 金2	獣医	8			
	4 生命科学	1 1① 木1	獣保	9	4			9	4			9	4 動物生理学	2 1④ 月1,水2	獣保	9			
	5 生命科学実習	1 1① 月火水3-5,木4-5金5	獣医	10	5			10	5			10	5 獣医生理学実習	1 1④ 木水3-5	獣医	10			

		1時限		2時限		3時限		4時限		5時限		6時限				1時限		2時限		3時限		4時限		5時限		6時限						
第1クォーター	1週目	月		生命科学(1年)	(A0227)	生命科学実習(1年)(1組) (基礎実習室1 A0231)										月	動物生理学(1年)	(A0221)														
		火												火						火												
		水	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)											水	卒業論文Ⅲ(6年)	(各研究室)				水	卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)			獣医生理学実習(1年)(1組) (基礎実習室1 A0231)					
		木	生命科学(1年)	(A0233)										木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)				木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)										
		金													金						金											
	2週目	月		生命科学(1年)	(A0227)	生命科学実習(1年)(1組) (基礎実習室1 A0231)											月	動物生理学(1年)	(A0221)													
		火												火						火												
		水	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)											水	卒業論文Ⅲ(6年)	(各研究室)				水	卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)			獣医生理学実習(1年)(1組) (基礎実習室1 A0231)					
		木	生命科学(1年)	(A0233)										木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)				木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)										
		金													金						金											
	3週目	月		生命科学(1年)	(A0227)	生命科学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)											月	動物生理学(1年)	(A0221)													
		火												火						火												
		水	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)											水	卒業論文Ⅲ(6年)	(各研究室)				水	卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)			獣医生理学実習(1年)(1組) (基礎実習室1 A0231)					
		木	生命科学(1年)	(A0233)										木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)				木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)										
		金													金						金											
	4週目	月		生命科学(1年)	(A0227)	生命科学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)											月	動物生理学(1年)	(A0221)													
		火												火						火												
		水	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)											水	卒業論文Ⅲ(6年)	(各研究室)				水	卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)			獣医生理学実習(1年)(1組) (基礎実習室1 A0231)					
		木	生命科学(1年)	(A0233)										木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)				木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)										
		金													金						金											
	5週目	月		生命科学(1年)	(A0227)	生命科学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)											月	動物生理学(1年)	(A0221)													
		火												火						火												
		水	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)											水	卒業論文Ⅲ(6年)	(各研究室)				水	卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)			獣医生理学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)					
		木	生命科学(1年)	(A0233)										木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)				木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)										
金														金						金												
6週目	月		生命科学(1年)	(A0227)	生命科学実習(1年)(3組) (基礎実習室1 A0231)											月	動物生理学(1年)	(A0221)														
	火												火						火													
	水	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)											水	卒業論文Ⅲ(6年)	(各研究室)				水	卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)			獣医生理学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)						
	木	生命科学(1年)	(A0233)										木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)				木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)											
	金													金						金												
7週目	月		生命科学(1年)	(A0227)	生命科学実習(1年)(3組) (基礎実習室1 A0231)											月	動物生理学(1年)	(A0221)														
	火												火						火													
	水	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)											水	卒業論文Ⅲ(6年)	(各研究室)				水	卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)			獣医生理学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)						
	木	生命科学(1年)	(A0233)										木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)				木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)											
	金													金						金												
8週目	月		生命科学(1年)	(A0227)	生命科学実習(1年)(3組) (基礎実習室1 A0231)											月	動物生理学(1年)	(A0221)														
	火												火						火													
	水	卒業論文Ⅱ(6年)	(各研究室)											水	卒業論文Ⅲ(6年)	(各研究室)				水	卒業論文Ⅲ(6年)	動物生理学(1年)	(A0221)			獣医生理学実習(1年)(2組) (基礎実習室1 A0231)						
	木	生命科学(1年)	(A0233)										木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)				木	卒業論文Ⅰ(5年)	(各研究室)											
	金													金						金												

備考：獣医学科「総合参加型臨床実習」(5①)、獣医保健看護学科「病院動物看護実習」(3④)の教員配置は別紙参照。「獣医キャリアスキルアップ研修」はインターン科目であるため、時間割には記載しない。オムニバス科目(※印)については、担当する時間帯のみ記載。

色凡例
 ■ 実習科目
 ■ 講義科目・演習科目
 ■ 卒業論文・卒業研究
 ■ その他担当科目等
 ※オムニバス科目
 ■ 一部学外実習(獣医学教育病院での実習を含む) ※別途資料に教員配置表を記載